大正九年十二月十四日第三種郵便物認可

新京日日新聞

夕刊

七月二十五日

本紙定價　一部五錢　一ヶ月壹圓
郵税一ヶ月拾五錢
廣告料金　普通一行壹圓五拾錢　特別一行貳圓五拾錢

發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話〔編輯局專用(3)三二二五　營業局專用(3)三三〇〇〕
發行人　十河榮忠
編輯人　松本勇
印刷人　水越內之介



# けふ全市を擧げて協和を壽ぐたゞ一色

## 創立五年、首都本部の成立を記念　綜合式典盛大に擧行

早朝から晴れ澄んだけふの國都は、主要ビルディングには白色大布に鮮明な黑字の標語を書いた幟を掲げ、道行く自動車、馬車、人力車も日滿小國旗を立て且つ創立第五年及び首都本部成立記念綜合式典の開催を高調したポスターを貼つて、全市に協和會色を横溢させた、この日の式典會場たる大同公園には正午過ぎより新京三十九の各分會會員一萬七千二百人に近い大衆が各々分會旗を先頭に整然と隊伍を作つて入場しそれぞれ第一、第二、第三の集合場にはいつた、なほ一昨日より公會堂に於いて開催中の全國聯合協議會への出席者たる全國よりの代表者たち百十七名も到着して第三集合場に入り式の開始を待つたやがて滿洲國首腦部をはじめとする各方面よりの來賓も續々會場に入り、午後一時半には植田關東軍司令官臨場、午後二時より碧波塘南方の中之島に東方より數へて滿鐵、全聯代表、軍政部、縣公署、實業部、中銀、地籍局、監察院、市公署、民政部、國都建設局、需品局、總務廳、文教部、滿炭、電々、大興、採金、鑛發、恩賞局、大德、國道局、電業、外交部、財政部、交通部、大同學院、司法部、蒙政部、參議府、滿拓、消費組合、交通會社、大東公司の順に整列、左の式次により式典開始された

### 式次

一、奏樂　滿洲國軍樂隊
一、開會の辭　中央本部總務部長
一、日本帝國々旗掲揚（國歌吹奏）　日本少年團代表（五名）
一、日本帝國々旗に對する敬禮　全員
一、滿洲帝國々旗掲揚（國歌吹奏）　滿洲國童子團代表（五名）
一、滿洲帝國々旗に對する敬禮　全員
一、日本帝國々歌齊唱　全員（軍樂隊伴奏）
一、滿洲帝國々歌齊唱
一、同右
一、回ラン訓民詔書奉讀（滿文）　副會長
一、同（日文）　中央本部指導部長
一、記念式辭　中央本部長
一、同滿文朗讀　中央本部委員
一、訓詞　關東軍司令官
一、訓詞　會長
一、新綱領朗讀　中央本部企劃部長
一、奏樂　滿洲國軍樂隊
一、首都本部成立記念式辭　首都本部長
一、首都本部成立經過報告　首都本部委員
一、首都本部成立宣言決議　首都本部委員
一、來賓祝詞　駐滿海軍部司令官　松岡滿鐵總裁　羅監察院長
一、祝詞、祝電朗讀　中央本部委員
一、大日本帝國萬歲三唱　全員
一、滿洲帝國萬歲三唱　全員
一、滿洲帝國協和會萬歲三唱　全員
一、閉會の辭　首都本部委員
一、奏樂　滿洲國軍樂隊
以上

# 英、佛、白三國　相互援助を協議

## ロカルノ豫備會議

【ロンドン廿三日發國通】ロカルノ豫備會議は廿三日午後三時半から續開、英佛白三國間の相互援助につき協議を遂げた、席上ブルーム首相は五ケ國會議が決裂に歸する場合ドイツ政府は決裂の責任をフランス政府になすりつけるだらうが此の場合にも英國政府は佛白兩國政府交換公文に基き武力援助の暫定的公約を維持されたいと提言し英國代表は五ケ國會議が纏れば問題は自動的に解決する、英國政府はあくまで新協定の成立を希望して止まぬ、と巧みに逃げを打つたが結局原則的に佛國代表の要求を承認、新ロカルノ體制が確立されるまで英佛白三國政府間の相互援助協定を維持するに同意したと傳へられる、更に五ケ國會議の期日に就ては大體聯盟定期總會の前後とするに意見一致し獨伊兩國政府に對し直ちに招請狀を發送するに決定、討議二時間後午後六時散會した

# 獨、伊兩國に

## 五ケ國會議參加を要請

【ロンドン廿三日發國通】英佛白三國代表は會議後次の共同コムミュニケを發表した

英佛白三國代表は一九三六年七月二十三日ロンドンに於て會商を遂げた結果左の結論に到達した

一、歐洲各國政府は全般的處理案により國際平和の強化を圖るやう努力せねばならない

二、全般的處理案は關係各國政府の自由な協力による以外實現することは出來ない、萬一歐洲が相剋するブロックに分裂する場合には全般的處理案の實現に最も致命的な打擊を與へやう

三、英佛白三國政府は以上の情勢に鑑み出來るだけ早くロカルノ條約國會議を招請、ロカルノ體制に代位する新協定を締結し關係各國政府の協力により三月七日ドイツ軍のライン非武裝地帶進駐に基く事態を解決せねばならないといふに意見一致した

四、從つて三國政府は獨伊兩國政府に對し五ケ國會議に參加要請の通告を發送することを提議す

五、五ケ國會議が圓滿に進捗すれば歐洲平和に關係ある其他の諸懸案も必然的に右會議で討議され、討議の範圍を擴大し諸懸案の處理に利害關係ある他の各國政府の協力を確保することを期待するのは當然であらう

# 佛政府愈よスペイン援助か

## 國際抗爭に轉化か

【ロンドン廿三日發國通】スペイン政府が內亂鎭定に就き英佛兩國政府の援助を懇請したゝめ內亂は今や國際問題化するに至つたが仄聞するに、佛首相ブルム氏は廿三日ロカルノ豫備會議出席のためロンドンに到着するや本國政府に對してスペイン政府に軍用機廿五臺、大砲、爆彈等急送せよとの指令を發したと傳へられる、果してこれが事實とすればスペイン右翼革命軍側では當然これに對抗、ファッショ諸政府に對し支持を要請するものとみられ、斯くしてスペイン內亂は愈々ファシズム對人民戰線の國際抗爭にまで轉化する形勢が濃厚となつた

# 獨戰艦二隻　スペイン急航

## 居留民保護のため

【ベルリン廿四日發國通】ドイツ海軍の情報ポケット戰艦アドミラル・シエール號並にドイッチエランド號は廿四日本國根據地を出發、ドイツ居留民の生命財産を保護するためスペインに急航した

# 大津氏轉出に伴ふ　地方部長級異動

【東京國通】大津神奈川縣經濟部長の滿洲國民政部總務司長就任に伴ふ地方部長級の異動は二十四日次の如く決定、二十五日發令の筈

熊本縣警察部長　江邊淸夫
任神奈川縣經濟部長
和歌山縣警察部長　長船克巳
任熊本縣警察部長
宮崎縣經濟部長　中村良三
任和歌山縣警察部長
京都府事務官（庶務課長）　引田重夫
任宮崎縣經濟部長

尚ほハルビン特別市總務處長の後任は都合により多少遲延する事となつた

# 尊き犧牲に捧ぐ　郵政追悼法要

## けふから郵政記念週間

滿洲國が郵政接收創設以來幾多の殉職者を出してゐるが中には邦人の犧牲者も多數あり交通部郵務司では郵政記念週間の二十五日午前九時より大同廣場護國般若寺において盛大な追悼會を行つたが李交通部大臣、平井田郵務司長以下多數職員の參拜者があつた

# 第五次司法會議

第五次全國司法會議は來る廿八日より三日間司法部に於て左の次第により開催される事となつた

△第一日
一、開會式（午前十時）
一、司法部大臣訓示
一、最高法院長口演
一、最高檢察廳長の檢察官に對する訓示

△第二日
一、司法部次長の訓示
一、司法部民事司長の訓示
一、司法部刑事司長の訓示
一、最高法院次長の口演
一、最高檢察廳次長の檢察官に對する訓示
一、一般會議
終つて會議出席者一同宮內府へ參內、皇帝陛下に拜謁

▲第三日
一、一般會議
一、司法部大臣閉會を宣す

# 西田冀察顧問　天津へ

【神戶國通】冀察政府顧問に就任した西田前濟南總領事は廿四日正午神戶出帆の商船長安丸で天津に向つた

# 大達廳長　二十六日歸任

治外法權撤廢問題はじめ重要事務打合せのため東上中であつた大達國務院總務廳長は廿六日午前八時五十分新京着列車で歸任することゝなつた

# 松岡總裁　在阪官民と懇談

【大阪國通】歸任の途にある松岡總裁は二十四日午後五時より新大阪ホテルに在阪官民有力者七十餘名を招待松岡總裁より滿鐵の現狀並に今後の事業計畫に就き詳細說明懇談を交へ午後八時過ぎ散會した

# 中西滿鐵總務部長來京

滿鐵總務部長中西敏憲氏は滿洲帝國協和會五週年記念式典首都本部成立記念綜合式典に參列するため二十五日午前八時五十分着列車で來京した

# 田中々銀總裁　廿八日歸京

目下東上中の田中中央銀行總裁は二十四日東京發二十五日門司から熱河丸に乘船、大連經由二十八日「あじあ」で新京歸着の豫定である

# 鑛發會社所有の四マンガン鑛開放

滿洲鑛業開發會社所有にかゝる左記四マンガン鑛に對し租鑛希望者は九月十五日迄に書類を提出する樣同社では希望してゐる

錦州省長城縣歪頭山砿　四五〇、〇〇
安東省鳳城縣黄家大嶺　六六六、六七
安東省鳳城縣楊木泡東山　三九三、三三
安東省鳳城縣楊木泡山　二四〇、〇〇

# 大島加古艦長赴任

軍艦加古艦長に榮轉の前駐滿海軍部參謀長大島乾四郞大佐は廿五日午前九時ハトで日滿官民の盛大なる見送裡に大連經由赴任の途に就いた



## 人事往來

▲三浦少將（奉天特務機關長）二十五日午前七時三十五分奉天より
▲小泉奉天司法領事　同
▲大島大佐（前駐滿海軍部參謀長）同九時內地へ
▲中西滿鐵總務部長　同八時五十分來京
▲清水滿鐵々道部次長　同午後八時大連へ
▲田中盛枝氏（滿鐵）二十五日午前大連へ
▲井上中佐　同大連へ
▲宇佐美珍彥氏（奉天總領事）同奉天へ
▲西大海氏（會社員）同來京國都ホテル
▲佐藤末氏　同
▲諏訪德壽氏（電業社員）二十四日午後大連へ
▲蓮花豐吉氏（陸軍中佐）同來京國都ホテル
▲中野琥逸氏（吉林省總務廳長）同
▲多賀榮吉氏（農業）同
▲松本秋男氏（古河電氣）同
▲前田少佐　同
▲小川顯德氏（會社員）同
▲前川鼎氏（京大教授）同
▲岡本島太郎氏（木材商）同
▲岩崎弘重氏（三菱商事）同午前來京ヤマトホテル
▲伊藤成章氏（滿鐵々道部經理課長）同午後同
▲岩城盛美氏（滿鐵）同
▲中村英城氏（滿鐵工務課長）同
▲大西正弘氏（同社員）同
▲小津利一氏（會社員）同
▲西平勝治氏（同）同
▲永田正男氏（鐵工業）同
▲下田勝久氏（高等法院檢察官）同
▲鈴木修治氏（滿鐵）同
▲千葉豐治氏（同經調）同
▲幾川喜三郎氏（會社員）同
▲細野祐一氏（同）同
▲八坂友太郎氏（滿鐵）同大連へ
▲關屋謙藏氏（中銀囑託）同奉天へ
▲辛島寬太氏（滿紡事務）同
▲楊井勇三氏（大連正隆銀行取締役）同
▲廣瀨經一氏（關東局事務官）同ハルビンへ
▲淺沼謙三氏（商業）同
▲田村羊三氏（大連取引信託專務取締役）同大連へ
▲野田大藏氏（三菱商事）同吉林へ
▲三浦義臣氏（滿鐵）同大連へ
▲伊藤[illegible]三氏（銀行員）同
▲皆川豐治氏（熱河省總務廳長）同奉天へ
▲三角愛三氏（東京工大教授）二十四日來京國都ホテル
▲甲斐喜八郎氏（日本鹽業）同
▲堀江元一氏（奉天鐵事工務課長）同

### 團體

▲大阪市岡中學校生四十名　二十五日午前七時來京、同午後二時四十分奉天へ
▲奉天省縣立學校教員團二十一名　同午前七時三十五分奉天より
▲鐵路局新入社員五十四名　同九時來京、同九時十分ハルビンへ
▲全國高專理科學生十名　同午前七時四十五分ハルビンへ
▲粟島澄子一行六十六名　同午前七時三十分奉天へ
▲東京商大太平洋俱樂部滿鮮視察團十名　同午前十一時三十二分着京、同午後三時五十分ハルビンへ
▲大阪池田師範學校生第一班八十名　同午後二時來京旭ホテル投宿
▲大阪府立茨木中學校生三十六名　同午後三時四十分ハルビンより同十時奉天へ
▲ハルビン訪日商工見學團四十六名　同午後三時四十分ハルビンより
▲陶頼昭釣魚團五十名　同午後十一時陶頼昭へ
▲新京八島、室町、西廣場各小學校月ヶ浦海濱聚落兒童八十八名、同午後十時周水子へ

# 乳房ある悲み

（百二十八）

中西伊之助 作　泉武久 畫

驕れる勝利者（六）

その夜、萬里子は、華代子の部屋に呼ばれた。

華代子は、齊さ萬里子との結婚話を打ち明けた。そしていつた、

『お父さまもおききになつて非常の良緣だから、あなたに承諾するやうに私からよくすすめてくれさ仰有つたんですの、あなた、どう?』

『……』

萬里子は、父の重雄以上に驚いてしまつた。突然現れた惡魔が鋼鐵の巨彈を一呑みにしろさ命じたやうな恐怖さへ感じた。

『齊さんは少し齡は取り過ぎてゐるけれごもね、私さお父さまのことを思へば何んでもないわ。それに齊さんはお父さまとちがつてあゝした大學者でせう、そして大學教授でその上に今度は法務局長官になられたんでせう、その方の奥さまになれるんですもの、今の若い娘ならだれだつて喜んで嫁くわ。それにね萬里さん、あの方は將來きつさ大臣になる方よ、えゝ、私保證しますわ、さうなつてごらんなさいな、あなたは大臣の夫人よ、大臣官邸の主婦よ、なんて素敵でせうねえ!』

華代子は血の踊るやうな甘い言葉で萬里子を唆つた。が、萬里子は默つてゐた。華代子のさうした華やかな蠱惑的な言葉さへ、彼女には冬の夜の戸外を吹く木枯の如くにしか感じられなかつたのであつた。

萬里子――華代子の前に愼ましく座つて、病める小鳥のやうに苦しい息づかひをしてゐる彼女の胸には、一人の氣の毒な青年の姿が深く刻みこまれてゐたのだ。

彼女は、齊の家の奉告祭の日を永久に忘れ去ることができなかつた。そして、彼女の胸には、その日から惱みをおぼえて來たのであつた。

齊の家の奉告祭に大垣一家が招かれた時、彼女も大垣家の長女として白襟黑紋服の禮裝で、靑山墓地の義任の墓に參拜した。

奉告祭が終つて、一同は自動車で齊の家の晩餐に招かれたのであるが、彼女が父の重雄と同乘して來た自動車は、父が急用のため他に行かねばならぬので、父一人が乘り去つた。それをいゝ機會にして華代子は齊達の自動車に乘つてしまつた。無遠慮な妹の登美子も二三臺ある中の一臺に割込んでしまつた。そして內氣な萬里子だけが、たつた一人のこつた。みなは彼女に同乘をすすめたが、通りに出て圓タクでも見つけるつもりでその中へ狹い思ひをして割込むのを遠慮した。

自動車が行つてしまつてから、紋服の上へコートを羽織つて、彼女は休憩所に當られた茶屋を出たが、そこへ、二十四五の大學生風の青年が、汗を拭き拭き、あわてゝやつて來た。

青年は白襟黑紋服の萬里子を見るさ、帽子を取つてきいた。

『あの、失禮ですが、今日こゝで式をした高山家のものを御存知ありませんか?』

表には、まだ『高山家墓地』さして矢の書いた半紙の指標が剝がさずに忘られてあつた。

『はあ』

さ、萬里子は、その青年の顏を見あげたが、

『あの、高山のものは只今かへりました』

さ、答へた。

『さうですか、しまつたな、もう一汽車早く來ればよかつた!』

青年は口惜さうに呟いた。

『それではあの、もうだれもゐないんでせうか?……』

四邊を見廻して青年はきいた。

『あの、私は高山の親族のものでございますが……』

萬里子は答へた。

『あ、あなたが、さうでしたか……』

# 劍尖全滿を震はせ ヤーオーの聲故國に響く
## 選りすぐつた精鋭一堂に 神技を振ふ熱戰展開
### 關東軍劍術大會

第二回關東軍劍術大會の第一日は麾下の精鋭をすぐり廿五日午前八時から新京警備隊營庭にて盛大に開催された、此の日は全滿各部隊の順位、並びに第二日の個人決勝出場資格が決定される事とて各選士の意氣込み物すごく試合開始前既に烈日の下殺氣漲る、かくて定刻八時板垣參謀長の指揮により各選士が入場すればさしも廣大な營庭が半ば埋められ植田軍司令官から別項の如き力強き訓示を受けいよいよ八時二十分試合開始、第一から第六まで分けられた各試合場で銃劍術に片手軍刀術に、或は短劍と銃劍の混合試合にさすが實戰で鍛錬した將兵の壯烈な白兵戰が展開された、劍尖全滿を震はせヤーオーの聲故國にとゞくが如くその間植田軍司令官は場内隈なく觀戰して同十時退場したが試合は午後三時半まで續行された

## 軍司令官訓示

眞夏の炎天下に第一線將兵二千餘が會同し平素の鍛錬に鍛えあげた武術の精を競ひ火花散り龍虎相搏つ第二回關東軍劍道大會は今、明兩日に亘り新京警備隊營庭に於て擧行されるが、第一日は午前七時半參加將兵約二千名の集合を終れば同八時植田軍司令官は別項の如き訓示をなし大いに將兵の士氣を鼓舞するところあり試合は同八時二十分より五試合場に分れ將校、准士官、長、軍曹、伍長、兵の四部同時に開始された

### 訓示

玆に全關東軍の精鋭と滿軍選士並に在滿地方錬達の士とを會同して第二回關東軍劍道大會を開催するを得たるは本職の最も欣快とするところなり惟ふに劍道は我國武道の精粹にしてその振否は軍民志氣の盛衰に關す、今や内外の時局愈々重大にして日本精神を作興し士風を振起するの要洵に切實なるものあり、陸總の間萬難を排して劍術大會を開催し以て武道に精進せしめ劍道の眞精神を喚起せんとする所以なり參加の選士よろしく平素鍛錬の氣魄と蘊蓄を傾け勇猛健闘以て全能力を發揮すると共に將來益々斯道の練磨向上に勉め、士風を振作し以て武道の精華を顯揚せん事を期すべし

昭和十一年七月二十五日　關東軍司令官　植田謙吉

## 國際社員管樂園 けふ演奏

國際運輸社員を以て組織せられた「國際社員管樂園」は滿鐵及び國鐵沿線住民慰安のために夏季演奏旅行の途上にあるが新京では二十五日午後七時より西公園誠忠碑前において既報プログラムにより市民慰安演奏會を行ふ

## 尺八の中尾都山師 十月初旬來滿
### 皇軍慰問、御前演奏も行ふか

都山流尺八樂は宗家都山師創始以來、本年を以つて四十週年を迎へ流勢愈々盛に、蕩々滿洲を風靡して、新興國の民俗に優雅典麗の高趣を加へるに至り、將來益々興隆の機運を孕んで、國俗の醇化に寄與しようとしてゐるが、都山師は來る十月初旬皇軍慰問のため來滿、宮廷府の御都合を伺ひ御前演奏をもなす豫定である

## 西田方山師 開軒十五年
### あす記念放送

都山流師範西田方山師は其昔北滿の一僻市長春の時代、大正十年七月廿五日、渇望を受けて、決然實業界より轉身、專門師匠として開軒當時門下に逃るもの僅かに六名であつたが、あらゆる艱苦に堪へて斯道の精進を續ける事滿十五年孜々として門下の養成に從事新京を中心として殆ど全滿に亘つて門下を薰陶する事數千人、師範一名準師範六名、師匠十數名を出し或は滿支鮮を一區とする都山流評議員となり多年の功績を表彰せられ宗家から數次銀杯、銀花瓶を贈與せられたが、開軒滿十五年に當り演奏會に代つて二十六日午後一時五十分新京放送局から全滿に記念放送する、曲目は左の如くである

一、本曲、寒月、獨奏西田方山
二、新三曲、軒の雫、尺八西田方山、三絃三谷、箏小松
三、本曲、湖上の月、西田方山指揮▲一部新宅柊山、桑原芳堂、鈴木方爺、西川方曉 新田方隆 川上方堂、井上方州▲二部中村孜山、新宅伍山、柴田方學、馬場方潮、吉本方黎、所崎方玲

## ◇……關東軍劍術大會

（上は軍司令官の訓示）

## 國際都市夜の横顔を見に參りませう
### 愈よ二十六日午前出發

新京驛、ツーリスト・ビューロー共催、本社後援の松花江水浴團體行もいよいよ明日に迫り非常な好評を呼んで申込者殺到、係員も轉手古舞ひの有樣であるが國際都市の夜の横顔を見物、殊にこの催しの視所である風光絶佳、水清い松花江上のボート遊びに水浴は酷熱に喘ぐ都人にまたとない慰安の催し物であらう、既報の通り出發は二十六日午前九時十分、歸着は午後七時四十五分で會費は大人二圓二十錢子供は一圓五十錢である、希望者は早速新京驛（電三―三二七六）ツーリスト・ビューロー（電三―三三九三）まで申込まれるとよい

## 深綠を褥に公主嶺を滿喫
### 本社後援 納涼列車出發

新京驛、ツーリスト・ビューロー主催、本社後援の第一回公主嶺行納涼列車は團員八十名を得ポリドールの演奏になまめく雲洞の影も涼しく、廿五日午後四時卅分涼線切つて新京驛を進發した、炎熱の都塵を後に景勝の地公主嶺の深草を褥に豪華な大圓座を敷き美女が舞の手振り雅びた納涼踊りに賑やかなレコードコンサート、おりからの夜空にかゝる三日月影も面白く、左黨には事缺かぬ綜合事務所食堂出張のおでん、ビールの模擬店も張られ今宵こそ全く三伏の夏を知らぬ萬斛の涼味を滿喫することであらう、なほ一行の新京歸着は午後十時十九分となつてゐる

## 上野動物園の豹が 檻を破り逃出す
### 附近一帶は大恐慌

【東京國通】廿五日午前二時頃曩に上野動物園へシャム國から寄贈された黑豹一頭が檻を破つて逸走したので上野署員並に警視廳新撰組がピストルを携帶して出動し大搜査を開始したが、正午に至るも行衛判明せず、動物園外に出たらしい形勢もあるので目下管内一帶の山狩りを行つてゐる恐怖に慄いた附近一帶の住民は立退きを開始する等戰場のやうな大騷ぎを演じてゐる

## 曙町長春寺の 地藏盆賑ふ

市内曙町長春寺では二十四日境内に安置しある子安地藏尊の盆祭りを行つたが、例年の通り些かな土俵を築いて夕景から子供角力が行はれる、日が暮れ涼しくなつて來るとどこからともなく集つた男女が浴衣がけ編笠をかぶつてレコードに合せ手拍子おもしろく盆踊を始め、夥しく吊るされた岐阜提灯の灯影で更くるまで踊り興じなかなかの賑ひを呈した

## 三笠町郵便局 臨時移轉

三笠町郵便局では今回同舍屋を改築するため一先づ富士町三丁目二番地に假事務所を設け廿六日より該所に於いて諸事務を執ることとなつた

## 惡洗濯外交員

市内親町四丁目八番地山口洗布所元外交員原籍朝鮮忠清南道天安郡齋藤清こと楷炳喜（二八）はさる十七日得意先から集金及び委託洗濯物六百餘圓を横領行方を晦まし告訴された

## 今井三郎氏來京

日本メソヂスト教會傳道局長今井三郎氏は二十五日朝滿洲傳道會の用務を帶びて來京したが二十六日午前十時十五分より東朝陽路のメソヂスト教會にて講演をなす由、今井氏は當代雄辯の第一人者といはれ「幻なければ」「人、自然、宗教」「基督教の中心思想」「基督教社會倫理學」その他數種の著書あり、何人にても來聽を歡迎すると

## 街の話

### 扇芳グリル開店披露

一時休業中であつた永樂町一の扇芳亭グリルでは今度洋式調理に多年の經驗ある新從業員を内地より招き國都の代表的高級洋食店たることを期して開店、二十四日各方面を招待しその披露を行つた

### かけつぎ講習會

新京友の會主催武末久仁子女史を講師とする〝かけつぎ〟講習會は二十五日午前十時から露月町の家事研究所で開講する、會費金五十錢誰でも來會を歡迎する

### 西本願寺行事

二十六日午前五時半晨朝法話光岡慈昭師午前十時藤影幼稚園日曜童話會、園兒でなくとも來聽歡迎、午後七時半日曜講演講師光岡慈昭、藤野哲行

### 日本基督教會

一、日曜學校　午前八時
二、聖書學校　〃九時
三、朝拜　〃十時十分　題「聖日の行事」吉武牧師
四、夕拜　午後七時半　特別講演「科學と宗教」早大教授工學博士　山本忠興先生

### 日本ホーリネス

一、日曜學校　七月廿六日前九時
二、禮拜　前十時　說教『牢獄の歡喜』三笠牧師
三、傳道會後七時半　說教『キリストの立證』岡山昇一氏
場所　新京室町二ノ十七ホーリネス教會に於て

### 日本メソヂスト

二十六日午前十時十五分「大義を世界に布く」日本メソヂスト教會傳道局長今井三郎先生

### 新京組合教會

七月二十六日於同教會（日本橋通八三電二―五四四九）
一、日曜學校午前九時より
一、朝拜　午前十時十五分より說教『キリストに在る榮光』渡瀨牧師

### 日の出を拜す集ひ

二十六日（日曜）午前四時十分西公園忠魂碑前（新京日の出時刻四時二十分）市民早起會五時

### あす（廿六日）

▲協和會全國聯合協議會第四日、午前八時、公會堂
▲關東軍劍道銃劍術大會第二日、午前八時、新京警備隊營庭
▲本社主催第一回各個所對抗軟式庭球大會、午前九時、西公園コート
▲王道學會講義第三講、午前九時、公會堂第一集會室
▲交通部郵政記念日式典、軍人會館
▲松花江水浴列車出發、午前九時
▲蒙古情緒放送、午前十一時五十分より
▲早大對新京陸上競技、午後二時西公園運動場
▲山本忠興博士講演會、午後七時半、中央通日本基督教會
▲梅若謠曲囃子會、午前九時、太陽ホテル
▲京山小圓第一夜、公會堂
▲競馬、午前十時より

### ◇…今晩の主なる演藝放送…◇

▲六・三〇童謠、本俊子、アルメリヤ管絃樂團▲六・四五ラヂオドラマ「海の子供達」松竹大船選中外▲七・一〇バンドネオン獨奏杉井幸一▲七・二〇お話と詩吟▲七・四〇今日の漫談秋山右樂外▲八・〇〇講演

## 盛夏三題 ―十一

今年もいよいよ本格的の暑さに向ひました。この夏は一體どうして暮しなさいますか。各方面につい て伺つて見ました

……お尋ね……
1、この夏はどうしてお暮し遊ばされますか
2、滿洲の避暑地としては何處が一番よいでせうか
3、何か適當な銷夏法でもないものでせうか

### 何か適當な銷夏法は？ 在京の名士に聽く

○新京中學校長　矢澤邦彦
一、暑中休暇になると直ぐ海岸へ行き生徒と一緒に暮します。あとは牛農、牛讀書で過す豫定
二、連山關が一番よいと思ひます、但し六七年前の記憶ですから今はどうか？
三、心頭を滅却するより以外には最善の方法はないと思ひます。

○民政部秘書官　田原悅二
一、毎日事務に忙殺されて居る者には、此の夏を如何に暮さうかなどゝ計畫をして見る暇もありません。
二、矢張り哈爾濱が一等よいと思ひます。
三、今の處眞に暑さにあへぐと言ふ程の季候でもないので、切實に銷夏法など考へることは出來ません、想像する銷夏法ならば千種萬樣、どれが一番よいかはほんとうに暑さに打ちかつて始めて回答出來ること、思ひます。

○福昌公司新京出張所長　西山泰清
一、私には夏は特に忙しい時です、滿洲建設事業に一握りの砂を盛るべく精々働きます。
二、夏は山より海邊です。その點で星ヶ浦か老虎灘が一番よいでしよう。
三、自己の務めに精勵し、思ふ存分働くことです。

○新京警察署執行主任　佐藤寅之助
一、健康第一の心掛のもとに早寢、早起、そして西公園の散策を日課とせんとす。
二、旅順黄金台
三、發汗作用を旺んならしめるを良とす。この意味に於て毎日武道を實施す。

▲第九競馬（一、八〇〇米、七頭）1秋風（二分二八秒）2第四天峰3北龍、配當―單二六圓二〇、複1一三圓2七圓七〇、ガラ1二四三圓二〇2六〇圓八〇等外一五圓二〇

### 秋季第一次競馬 第三日成績（續き）

▲第十競馬（一、八〇〇米、八頭）1太刀風（二分二八秒）2寶榮3精養軒配當―單一八圓七〇、複1八圓二〇2九圓五〇3七圓四〇、ガラ1四九二圓八〇2一四〇四圓八〇3七〇圓四〇等外三五圓二〇
▲第十一競馬（一、八〇〇米十一頭）1劍風（二分一七秒）2林東3新長、配當―單一七圓二〇複1七圓一〇2六圓3一三圓一〇、ガラ1五四六圓五〇2一五六圓一〇3七八圓等外二四圓四〇
▲第十二競馬（一、八〇〇米十一頭）1新京輝（二分二八秒二）2菊勇3一二三配當―單七圓三〇、複1四圓七〇2六圓二〇3五圓七〇、ガラ1五二四圓一〇2一四九圓七〇3七四圓八〇等外二三圓四〇
▲第十三競馬（二、二〇〇米四頭）1公主嶺五月（三分〇四秒二）2奉天青雲3若竹、配當單一七圓一〇、ガラ1一九〇圓〇〇等外一五圓八〇
▲第十四競馬（一、八〇〇米十二頭）1舞姫（二分三四秒一）2柳々新譽、配當―單七圓九〇、複1五圓四〇2五圓三〇3一一圓九〇、ガラ1四六五圓四〇2一三二圓九〇3六六圓四〇等外一八圓四〇

### 天氣と氣温

明日の天氣　南西の風晴一時曇
日の出　前四時二十分
日の入　後七時十分
月の出　後〇時十分
月の入　前十時十二分
けふの最高　三一度
氣温最低　二〇度

# 映畫と演藝

## 京山小圓一行浪曲會 明夕六時開演

### 無類の顏觸揃へて公會堂で

浪曲ファン待望の裡に愈よ明二十六日より二日間に亘り毎夕六時より京山小圓一行が公會堂で開演する、定評ある小圓師特有の妙味をもつ彼の藝術は何人にも偉大なる力を與へずにはおかないであらう。一行には陸軍大將林銑十郎閣下の御指導を賜へる滿洲事變以來大滿洲國建國に至る各地我が生命線を守る郷軍、自警團、婦人會の諸士が殘した幾多の美談を浪曲化し特に陸軍省より贈られし滿洲地圖を揚げて口演する報國浪曲家滿洲日出丸特別出演あり外にナンセンス王としての關西新進幹部廣澤大龍、美音人氣王築紫梅若等も加入して居り其の異色ある脫線的口演も初夏の夕べの呼物となるであらう 入場料は金一圓三十錢均一、初日讀物は左の如し

| | |
|---|---|
| 孝子五郎 | 京山小太郎 |
| 美久仁の華 | 京山圓坊 |
| 女大學 | 滿洲日出勝 |
| 美骨傳 | 京山小圓次 |
| 櫓の巴 | 富士海舟 |
| 紀の國屋文左衛門 | 筑紫梅若 |
| 水戸黃門記 | 廣澤天龍 |
| 滿洲事變 | 滿洲日出丸 |
| 博多の孫六 | 京山小圓 |
| 赤垣源藏 | 長講二席 |

## 日の本さくら孃 近日來演

女流浪曲界の人氣者日の本さくら孃一行の浪曲公演會が吉野町杵屋紹介業開業三周年記念興行として近日來演することに決定した

## 新興俳優學校で「子供の日」開設

新興大泉映畫俳優學校では、今夜「子供の日」を開設、先般入社した和製テムプルちゃん、ジャッキー・クーパーたちが大人のスタアにまけない樣大勉强を始めることゝなつた、集まる日は、毎週土日曜の二日間で、歌を平井美奈子山田紀元子、踊を文藝部の中村早、アクションを島田敬介の諸先生が擔當二十四名の小生徒がそれぞれテキストに依つて猛烈に演技練習をやる目下は森本吉治氏作の童話劇獨立守備隊を臺本としてゐるがベビースタアが三毛猫に扮して「ニヤヲニヤヲー、コリヤウマイゾ、タナカラボタモチ卓カラ金魚カ、ニヤントマアオイシイキント、デアルコトヨダ」などゝやつてゐるのは仲々涙ぐましい努力風景である



## 映畫教育夏季講座開催

最近著しく普及されつゝある映畫教育の理論と實踐の諸相を再檢討し今後の實質的な發展に備へやうとする第八回映畫教育夏季講座が來る八月三日より七日まで全國日本映畫教育研究會の主催で東京市芝區赤羽小學校講堂において開催されるが、講師は各部門における權威者十四名を網羅し夫々貴重な研鑽を傾けやうとするのであるからその成果は期待されるものがある

## 映畫

帝都の再映週間いゝ入りを見せる長春座を喰つた態である「男性NO・1」と「寶島」といふ組合せも良かつたが「NO・1」の魅力が未だ大きくモノを言つてゐたやうである▼軍用犬協會主催にかゝる「名犬映畫と軍用犬の實演」が來る一日公會堂で開催される、名犬フラッシュが主演する「焰の信號」の他に昔懷しい「フーマンチュー博士」これに滿鐵の記錄映畫「草原バルガ」が同時上映される▼動物を主演せしめ、又はとり入れた映畫にも近頃は優れたものが出來るやうになつた、最近の「大谿谷の呼聲」古くは、「白馬王國」「ジャック・ロンドンの「ホワイトファング」等愚劣なメロドラマ以上のものがかなりあつたやうである「焰の信號」に就いては詳しいことを知らないが、この種一連の映畫も輕視出來なくなつたのは事實である▼「草原バルガ」は近頃問題の滿鐵映畫の近作、興味をひく一篇である

▽本社後援 「焰の信號」 △ウイリアム△ピゾール社

特作全發聲映畫、名犬フラッシュの主演する珍らしい犬の映畫で、ジョージ・ジエスク、O・エドワード・ロバートの共同監督になる作品である、ジョン・ホースレー、コーセリン・デイ、ノア・ビアリイ、ヘンリー・ウオルソール等を配して、飛行家ロビンソン中尉が愛犬フラッシュと共にハワイへの飛行途中暴風雨に遭つて土人島に不時着し、其處で惡商人オットーの奸計に憤怒した土人の襲擊から溫厚なる白人牧師と、その娘を救助するまでの物語りを名犬フラッシュの活躍を主體として描いたもの、滿洲軍用犬協會新京支部主催關東軍並に本社後援の下に一日公會堂封切、寫眞はその一場面

### こよみ

七舊 月六 廿月 六八 日日 日曜 己酉 先勝 滿 房宿

● 一白の人 住所職業に變りの生ぜぬやうせらるが肝要 丙と艮と寅が吉
● 二黑の人 上に逆らはず下を撫育する時は相應の吉日 甲と巳と坤が吉
● 三碧の人 人の手引きに依りて新天地に躍り出る吉日 丁と戌と亥が吉
● 四綠の人 常業を大切に守りて焦らず徐々と進むに吉 庚と辛と戌が吉
● 五黃の人 表面は至て宜しく見へて實入少なき日なり 坤と庚と癸が吉
● 六白の人 業務繁昌して金運亦盛な一日着實奮闘に吉 甲と巳と辛が吉
● 七赤の人 事物の輕卒を戒め我意を通さぬやうに注意 乙と辛と癸が吉
● 八白の人 時期を失はざる樣勇氣を鼓して進み利あり 甲と巳と坤が吉
● 九紫の人 交際を圓滿に且つ金錢出入に誤無き樣注意 巳と辛と壬が吉

# 七月中旬に於ける新京の主要商況
## 大豆、麥粉高く他一般は軟調

一、大豆（鈔票建、混保）先物、十一日當限七圓四七（新甫八月限同事）十一月限五圓五八と現れ思惑筋の旗埋めに人氣沸騰し當限七圓七〇と昂騰し日曜休日明ヶ十三日には折柄の在荷薄に歐洲好調を加へて尚も奔騰を辿り當限七圓七八、十一月限五圓七八と新高値を示現したが跡思惑筋の利喰賣物に反落し、旬央は當限七圓五〇摺めに保合ひて連日大暴れの相場も稍々落付き見せた。然るに旬末に入るや賣物海のところ思惑筋の買氣強く十八日當限七圓七五と旬初十三日の高値に肉迫し、十一月限は五圓九六と又復新高値を示現したが跡人氣添はず二十日當限七圓七四、十一月限五圓九三と引弛み越旬した

▲旬中出來高

| 限月 | 出來高 |
|---|---|
| 七月限 | 九一九車 |
| 八月限 | 二〇車 |
| 十一月限 | 一〇二車 |
| 計 | 一、〇四一車 |

▲旬中出來値（高値）（安値）

| 限月 | 高値 | 安値 |
|---|---|---|
| 七月限 | 七圓八錢 | 七圓[illegible] |
| 八月限 | 七圓[illegible] | 七圓四七錢 |
| 十一月限 | 五圓九六錢 | 五圓[illegible] |

一、高粱（鈔票建）先物、十三日當限三圓三二八月限三圓三九と保合に現れ旬央は稍々不勢を辿つたが旬末に入り大豆の强調につれて昂騰し二十日大引當限三圓五一、八月限三圓五五で越旬した

▲旬中出來高

| 限月 | 出來高 |
|---|---|
| 七月限 | 三二事 |
| 八月限 | 二八車 |
| 計 | 六〇車 |

▲旬中出來値（高値）（安値）

| 限月 | 高値 | 安値 |
|---|---|---|
| 七月限 | 三圓[illegible] | 三圓[illegible] |
| 八月限 | 三圓[illegible] | 三圓[illegible] |

一、綿糸布　產地の天候稍々良好との報に原綿は反落歩調を辿つたが內地製品相場は保合商狀を呈した 一般の商勢見透し難く僅かに地場各問屋筋の手當商內に相場は强調を呈し稍々活況を見たが季節柄、實需不振と先ボシヤリ商請に買控への爲市況閑散を極め越旬した

一、麻袋　大連市場に於ては全旬を通じて買氣なく弱含み閑散商情を呈したが當地も依然閑散なる商情に推移した、たゞ需要期を控へて先物契約も弗々行はれたが相場は產地安を受けて鐵筋、靑筋とも弱含裡に越旬した

一、建築材料　建築最盛期なるも需要概して起らず從つて商內思はしからず一般に相場も軟調を呈し一分厚鐵板、二吋釘何れも十圓方低落し他は保合裡に越旬した

一、木材　流失材多く川出材の水害によつて入荷捗々しからず一般品薄を入れて强氣配を示し紅松は强保合つたが、白松は原木、製材物共に二三錢方上伸び强調裡に越旬した

一、紙類　夏枯期にて商內不振なのに加へ各問屋の販賣競爭もあり更紙及有光紙は五錢、模造紙は五厘方低落を示し其他は保合裡に越旬した　尙旬中の驛到着は二三八廰で先旬に比し二十七廰を減じた

一、麥粉　土建最盛期に入つて本品の地場需要も增大し商內活氣を呈せる折柄內地及北滿が作柄不良の懸念に原料小麥昂騰し爲めに各等粉共十五錢方奔騰した

一、米穀　米作地方の降雨潤澤に依る稻作の懸念なく全滿の商情凡化し地場も亦之れに追從して保合商狀を辿り無味乾燥の商況で越旬した

一、砂糖　北支向荷動依然不振なため大連市場に於けるストックは消化されず當地相場は大連の軟調に追隨して旬末に至り白糖は各品共十錢方氷糖は二十錢方夫々低落した

一、鮮果　旬間に於ける天候恢復に鮮果類は賣行き良好となつたが本旬は各品の入荷激增と安價なる甜瓜の出現漸增に押され夏密柑及西瓜は相場低落した

# 取引所改革說の出所 大藏省と判明
## ―國債課長近く召喚か―

【東京國通】取引所改革說をめぐる怪事件につき警視廳では留置中の某社記者上野圭輔、山田芳郎、山一證券京橋營業所主任縣富雄の三名を取調べ財界に衝動を捲起すに至つた報道材料の出所に就て追及した結果遂に上野が大藏省から取材の上執筆したと言ふ事實を自供するに至つたので、係警部は二十三日夜密かに大藏省理財局國債課長小原正樹氏の自宅に出張、その間の事情に就て詳細聽取した、それによると小原正樹氏と上野とは事件前省內に於て數回會見した際概案の立案中であることを洩らしたことが判明した、近く召喚を見るに至るかも知れない

は大いに注目されてゐる

# 新東株取引
## まだ警戒氣分

【東京國通】一株八圓の增證據金を徵收し立會を再會した短期新東は投げと利喰ひの混戰裡に立會休止前より八圓十錢安の百廿一圓二十錢と下放れて寄付、廿圓三十錢の安値迄あつて所謂取引所改革案を否定されると共に人氣を輓くも見直しつゝあつたのであるが若し萬が一にもといふ疑心暗鬼の警戒氣分再び擡頭するに至りこの下放れとなつたものである、雜株は立會停止が二日間の立會で既に玉整理も出來てゐるため高低區々の商狀を示し、鐘紡一圓八十錢安、浦賀一圓十錢安等あつたが、新倉敷一圓二十錢高、日鑛一圓高等高いものもあつて落着いて居り、新東一人舞臺の相場であつた

# 西藏羊毛
## 神戶に入港

【神戶國通】次期濠毛輸入制限が必至の狀況となつたので之に代る可きあらゆる原毛輸入が當業者間に考慮され既に南阿南米羊毛に買付の先端が現れたが、去る十八日神戶入港の商船カルカツタ航路セレベス丸ではチベツト羊毛卅俵の初輸入があり、今時每船數十俵宛積取る筈で、試驗輸入

# 滿洲に於ける採金事業（四）
## ―將來に對しての展望―

次に會社事業の中心たる採掘事業は大體直營及び間接經營に分ち得るのであるが、直營は目下二ヶ所で一は琿春の奥、一は佳木斯の奥の小石頭と言ふ所である。二ヶ所共手掘式であるが小石頭に於ては採金地を三、四十ヶ所に分ち勞働者を千五百人餘り使用し相當大規模の經營をやつて居り、產金額十貫目以上に達して居り最近は特に產出量多く此勢を以て進めば月額十四、五貫は繼續し得ると考へられる。次に琿春の方は土門子と言ふ所でソ聯國境に近く始終匪賊に惱まされて居るのであるが此處でも勞働者を千人位使用して居る。先にも述べた樣に此の土門子の砂金は普通の狀態と異つて居る、それは砂金は多く低い所で昔の河か又は現在の河にあるのが普通であるが、土門子に於ては山の上に砂金層があるので山を崩して採掘する事を要する次第である。即ち山の崖を崩して谷合に落しそれに上流から水を流して採金するのである。此砂金層は相當廣い範圍に亙つて居るので將來此處で十年位は採金出來る見込である。尙此採掘方法に就ては相當機械的操作により能率を高め得るかとも考へられる。只此地方は非常に水が不足するので目下八キロばかり上流にダムを築造し其水を引いて洗滌淘汰する事になつて居り、それが近々完成する豫定から其完成の曉には現在一ヶ月三貫目前後の金額は二倍若くは三倍に達する事と思はれる。尙最近依檪勃、觀都及び都魯河の各金鉒局を直營に移し其進展を期して居るのであるが其本年の金產額は依檪勃六十萬圓、觀都七十萬圓、都魯河二十萬合計百五十萬と見積つて居る。

以上は直營の手掘鑛區であるが本年秋には機械直營即ち採金が完成する事になつて居る。其處は大黑河の奥で小興安嶺の一部になつて居る泥皺河と言ふ所で丁度大黑河から墨爾根に行く國道の沿線で國道も已に完成し道巾三間半勾配も最も酷い所で十五分の一位である。採金船は已に大部分の輸送を終り目下組立中であるから本年七、八月頃から操業し得る見込である。これが第一船であるが此地方は非常に有望な所であるが將來第二船、第三船と引續き採金船を入れる豫定である。

次に間接經營即ち採掘を請負はせて居る金廠十ヶ所位で其採掘鑛區は五十に餘り其內主なるものは興安金廠、德安金廠、逢源金廠等で昨年興安は八十萬、德安は四十萬、逢源二十二萬圓の產金を見て居り今年は相當の增產を見る事と思はれる。尙最近著しく產額を增加したものに八卓力河金鑛と言ふのがあるこれは黑河の南公別拉河の流域で本年の產金額は百萬に達せしめると意氣込んで居る。

昨年は上半期の成績が餘り思はしくなかつたのであるが八、九、十の三ヶ月は月產額五、六十萬圓に達し結極同社が中央銀行に納めた金額は三百七十萬圓に達した、本年は恐らく六、七百萬圓に達する事と思はれる。

產金は總て產金買上法によつて中央銀行に納める事になつて居るのであるが、其輸送には相當危險を伴ふので最近は飛行機を利用する事とし現在黑河及び佳木斯で之を實行して居るのであるが、斯くする事は啻に安全であるのみならず却つて非常に經濟的であるから將來はこの飛行機に依る輸送を擴げて行きたいと考へる。

次に同社は此直接間接の採金事業の外に定款に於て定められて居る資金の融通を爲して居る。即ち調査の結果有望であり確實に仕事が出來ると言ふものに就て資金の融通をするのであつて、例へば採掘に關する作業の資金、或ひは物資の買入資金を融通し之を採金によつて確實に償却せしめると言ふ方法を採つて居るのである。

右の外本來の使命から技術經營の指導にも力を注ぎ皆相當の成績を收めつゝある、創立以來二ヶ年に滿たないのであるが其業績は相當の推展を見、一昨年の產金額は五十六萬圓に過ぎなかつたのであるが、昨年は三百七十萬圓の採金を見、本年は左の如き產金額を示して居る。

| | 本年 | 前年同期 |
|---|---|---|
| 一月 | 三三、四三三圓 | 四〇、四〇一圓 |
| 二月 | 三五五、八六〇 | 六四、九六五 |
| 三月 | 四八〇、六六二 | 二三五、三七五 |

即ち昨年は一月より三月迄の產金額四十萬圓なるに、本年は百十六萬六千餘圓に達して居るが故に、昨年の三倍に近い數字を示して居るが故に、本年の總額は已に述べた樣に六七百萬圓に達する事もさして難事で無いと思はれる。

尙昨年の產金額三百七十萬圓の內譯は同社の直營が百二十六萬圓、請負が二百四十五萬圓で之を地方別に見ると黑河方面が百五十五萬圓、佳木斯方面が百五十萬圓、琿春方面及び其他の群小金廠が六十餘萬圓と言ふことになつて居る。尙將來少くとも五割位は每年累增して行くものと考へられる。（未完）

## 土建ニュース

決定工事
▲間島林西支處金庫室新設工事 ●中央銀行
落札　五千七百七十圓　東亞土木

| | |
|---|---|
| 一〇、七三〇・〇〇 | 大同組 |

▲北安鎭支庫金庫室新設工事
落札　七千七百圓　東亞土木

| | |
|---|---|
| 一二、七〇〇・〇〇 | 四光公司 |
| [illegible] | 伊賀原組 |
| [illegible] | 京城阿川組 |

▲海林支庫金庫室新設工事
落札　一萬二千五百圓　辻

| | |
|---|---|
| 一三、六五〇・〇〇 | 東亞土木組 |
| 一三、八〇〇・〇〇 | 岡厚[illegible] |
| 一四、〇八〇・〇〇 | 日滿土木 |
| 一四、六〇〇・〇〇 | 鐵道[illegible] |

▲錦縣支行金庫室新設工事
落札　一萬五百圓　伊賀原組

| | |
|---|---|
| 一一、八〇〇・〇〇 | 一郡組 |
| 一三、八〇〇・〇〇 | 三田組 |
| 一五、四〇〇・〇〇 | 大同組 |
| 一五、八〇〇・〇〇 | 吉川組 |

●國道建設處
▲新京煙筒山線雙陽煙筒山縣間橋梁架設工事
落札　一萬八千六百圓　飛島組

| | |
|---|---|
| 一八、八五〇・〇〇 | 鹿島組 |
| 一九、五〇〇・〇〇 | 福昌公司 |
| 二一、四〇〇・〇〇 | 錢高組 |
| 二一、〇〇〇・〇〇 | 清水組 |

豫告工事
▲牡丹公園凉亭新築工事 ●國都建設局
開札　二十五日午前十時
決定工事
▲哈爾阿爾喜林務署其他新築工事 ●營繕需品局
落札　一萬二千九百五十圓　池內市川組

| | |
|---|---|
| 一三、四〇〇・〇〇 | 共進組 |

豫告工事
▲瀋陽監獄新築工事 ●營繕需品局

工事
落札　七千二百七十圓　酒井吉原組

| | |
|---|---|
| 七、四〇〇・〇〇 | 鈴木組 |
| 九、五〇〇・〇〇 | 東亞土木 |
| 一〇、九九五・五〇 | 榊谷組 |

▲吉林西信號所新築工事 ●吉林鐵路局
落札　二千七百八十圓　戶田組

| | |
|---|---|
| 二、八九〇・〇〇 | 大內組 |
| 二、九〇〇・〇〇 | 長谷川工務所 |
| 二、九五〇・〇〇 | 多田組 |

▲葉柏壽機務所空氣壓縮機假据工事 ●鐵路局
落札　二千五百九十五圓　田澤鐵工所

| | |
|---|---|
| 二、九三〇・〇〇 | 川住鐵工所 |
| 二、九六〇・〇〇 | 淸澤鐵工所 |
| 三、八〇〇・〇〇 | 滿洲工作所 |
| 一〇、〇〇〇・〇〇 | 奉天製鋼所 |

▲皇姑屯工廠線路新設に伴ふ便所撤去工事
豫特　二百七圓六十三錢　大津組

▲錦承線金嶺寺構內線路嵩置並腹付其他工事
甲の分
單獨　六千百十七圓十錢　同生公司
▲錦承線金嶺寺構內線路嵩置並腹付其他工事
乙の分
單獨　千百八十圓　東亞土木

豫告工事
▲富錦發電所新築工事 ●電業公司
開札　二十七日
決定工事
▲硫酸工場硫酸塔並に建家增築工事 ●昭和製鋼所
落札　二萬四千五百八十圓　野毛商會

| | |
|---|---|
| 二四、七〇〇・〇〇 | 吉川組 |

▲中央喞筒所吸水ピツト築造

其他工事
單入　一萬三千百四十圓　坂本組
▲構內中央喞筒所本管布設工事及構內還水本管增設工事
落札　二萬一千六百三十圓　眞田水道工務所

| | |
|---|---|
| 二二、一〇〇・〇〇 | 高岡組 |

▲製品係亞鉛渡板貯藏倉庫新築其他工事
落札　一萬二千九百五十圓　池內市川組

▲奉天小東關郵局新築工事
開札　二十七日
▲延吉觀象臺廳舍其他新築工事
同日
▲延吉郵便局新築工事
開札　二十八日　同日
決定工事
▲入船町驛新貯炭場構內配電線路新築其他工事 ●滿鐵大連鐵道事務所
落札　六百五十八圓　共榮商會

| | |
|---|---|
| 六六〇・〇〇 | 滿洲電氣 |
| 六九〇・〇〇 | 野口電氣 |

▲南陽間二八二K一四四專大構河橋梁上線橋台補强工事
落札　單獨入札

豫告工事
▲奉天貯油所貯油槽其他機器据付工事 ●地方部
二千二百圓　伊賀原組
▲新京貯油所貯油槽其他機器据付工事
開札　二十七日午前十一時
▲甘井子山手社宅新築に伴ふ上水道揚水喞筒据付工事 ●大連工事々務所
開札　近日中
決定工事
▲製罐工場屋根葺替工事 ●滿洲石油會社
單獨　一千七百七十圓　福昌公司





滿洲國の麥粉輸入稅稅率引上げの要望が協和會の全國聯合協議會で提出されてゐる▲國民の主要食は麥粉であり、國土は小麥の栽培に適し多數の製粉工場も有してゐる、しかるに舊政權時代には外國製麥粉に何ら輸入稅を課しなかつたため外國品が多量輸入された、滿洲國政府は康德元年十一月より一擔に付き一元を課するに至つたが現在も外國品が國內の大部分を供給し國產品は舊態依然たる狀況である▲一袋に付き關稅は三十七錢五厘なのに、國產品は一袋に付き十錢の統一稅のほかに營業稅地方稅を合算すればこの三十七錢五厘を裕に超加する、日本は强にも當る一擔四圓三十五錢輸入麥粉に滿洲のそれの四倍をも課してゐる、同額の稅を課し以つて外國品輸入を抑壓し國產品販路を擴張し國民の經濟機構を堡持せよと▲當局は目下調査研究中と答へるであらうがやがて何らかの變革は行はれやう

# 商況欄
## 海外經濟電報（七月廿六日前場）

| | |
|---|---|
| 倫敦銀塊 | 一九5/8分五 |
| 同先限 | 一九片八分五 |
| 紐育銀塊 | 四四仙四分三 |
| 孟買銀塊 | 四八留比八分七 |
| 米英爲替 | 五弗一仙二分 |
| 米日爲替 | 二九弗三〇仙 |
| 米支爲替 | 三〇弗一八 |
| スチール | 六四弗八分五 |
| アナゴンダ | 三九弗八分一 |
| 英日爲替 | 一志二片三分一 |
| 英支爲替 | 一志二片三分[illegible] |
| 印日爲替 | 七七留比八分三 |

▲米棉

| | |
|---|---|
| 現物 | 一三仙一六 |
| 七月限 | 一二仙三[illegible] |
| 十月限 | 一二仙二八 |
| 十二月限 | 一二仙二九 |
| 一月限 | 一二仙二八 |
| 三月限 | 一二仙二七 |
| 五月限 | [illegible] |

▲印棉

| | |
|---|---|
| ブローチ | 二二九留比 |
| オームラ | 二〇一留比 |
| ベンゴール | 一八五留比 |

▲市俄古小麥

| | |
|---|---|
| 七月限 | 一弗〇三仙〇〇 |
| 九月限 | 一弗〇〇仙八分五 |
| 十二月限 | 一弗〇四仙八分三 |

▲カルカツタ麻袋

| | |
|---|---|
| 靑筋 | 二一留比八分一 |
| 鐵筋 | 一八留比一六分五 |

## 金銀市況

●上海標金
本寄　一三二・四〇
步

●大連金鈔票
現物

| | |
|---|---|
| 寄付 | 九九・九五 |
| 引 | 一〇〇・〇五 |
| 高 | 一〇〇・〇五 |
| 安 | 九九・九五 |
| 出來高 | 一三万 |

七月廿八日限　八月十三日限
寄付　一〇〇・一〇
步

●大連鈔票銀大洋
現物　不申

| | |
|---|---|
| 引 | 一〇〇・〇五 |
| 高 | 一〇〇・〇五 |
| 安 | 一〇〇・〇〇 |
| 出來高 | 三万 |

## 爲替相場

▲上海爲替
▲日本向

| | |
|---|---|
| 第一回買賣 | 一〇二、八七五／一〇三、一二五 |
| 第二回買賣 | ― |
| 第三回買賣 | ― |

▲倫敦向

| | |
|---|---|
| 第一回買賣 | 一志三片八分三／三片三分三 |
| 第二回買賣 | ― |
| 第三回買賣 | ― |

▲紐育向

| | |
|---|---|
| 第一回買賣 | 三〇弗八分一／一六分三 |
| 第二回買賣 | ― |
| 第三回買賣 | ― |

▲大連爲替
▲上海向

| | |
|---|---|
| | 一〇三、九二五 |
| | 一〇三、九〇〇 |
| | 一〇三、九五〇 |

出來高　四萬

▲臺灣向

| | |
|---|---|
| | 一〇二、八二五 |
| | 一〇二、八五〇 |
| | 一〇二、八七五 |
| | 一〇二、九〇 |
| | 一〇二、九二五 |

▲阪神日米爲替
第一回買賣　二九弗四分一／八分三
▲阪神日英爲替
第一回買賣　一志二片〇〇／三二分一

## 各地株式市況

▲東京株式（短期）

| | 寄 | 引 |
|---|---|---|
| 新東 | 一二一・三〇 | 一二一・一〇 |

▲大阪株式（短期）

| | 寄 | 引 |
|---|---|---|
| 大新 | 一六六・七〇 | 一六六・八〇 |
| 東新 | 一二四・〇三 | 一二四・二〇 |
| 日產 | 七八・一〇 | 七八・九〇 |
| 滿鐵 | 七一・二〇 | 七一・一〇 |
| 鐘新 | 一二七・八〇 | ― |

▲大連株式（短期）

| | 寄 | 引 |
|---|---|---|
| 日産 | 七二・一〇 | 七二・一〇 |
| 大新 | [illegible] | [illegible] |
| 東新 | [illegible] | [illegible] |
| 鐘新 | [illegible] | [illegible] |
| 大新 | [illegible] | [illegible] |

▲奉天株式（短期）

| | 寄 | 引 |
|---|---|---|
| 滿取 | 一一・三〇 | 一一・八〇 |
| 東新 | 一二三・六〇 | 一二四・一〇 |
| 大新 | 一六六・七〇 | 一六九・七〇 |
| 日産 | 一七・五〇 | ― |
| 五品 | 一〇・三〇 | ― |
| 豆新 | 三〇・三〇 | ― |
| 鈔新 | 一一・八〇 | ― |
| 滿鐵 | 六八・五〇 | ― |
| 二新 | 三八・五〇 | ― |
| 電甲 | 三三・三〇 | ― |
| 同乙 | 一七・六〇 | ― |
| 東拓 | 三三・二〇 | ― |
| 滿興 | 二五・三〇 | ― |
| 毛先 | 一九・三〇 | ― |
| 信託 | 二・〇一 | ― |
| 東電 | 六〇・三〇 | 六〇・三〇 |

## 大阪市況

▲大阪棉糸

| | | |
|---|---|---|
| 七月限 | 二三四・九〇 | 二三四・八〇 |
| 八月限 | 二三三・五〇 | 二三三・五〇 |
| 九月限 | 二三〇・三〇 | 二三〇・六〇 |
| 十月限 | 二二八・五〇 | 二二八・六〇 |
| 十一月限 | 二二七・二〇 | 二二七・四〇 |
| 十二月限 | 二二六・七〇 | 二二六・五〇 |
| 一月限 | 二二六・三〇 | 二二五・八〇 |

▲大阪棉花

| | | |
|---|---|---|
| 當限 | 六九・六〇 | 六九・五〇 |
| 先限 | 六五・二〇 | 六五・三〇 |

▲大阪人絹

| | | |
|---|---|---|
| 當限 | 六二・七〇 | 六二・七〇 |
| 先限 | 五九・八〇 | 五九・九〇 |

## 各地特產市況

●大連大豆

| | | |
|---|---|---|
| 袋入 | 八・四八 | 八・六 |
| 七月限 | 八・五〇 | 八・四八 |
| 八月限 | 八・四八 | 八・四〇 |
| 九月限 | 八・〇四 | 八・九一 |
| 十月限 | 六・九五 | 六・九〇 |
| 十一月限 | 六・三 | 六・五三 |

●同豆粕

| | | |
|---|---|---|
| 現物 | 二・六二五 | 二・六二五 |
| 八月限 | 二・六〇 | 二・六〇 |
| 九月限 | ― | ― |
| 十月限 | ― | ― |
| 十一月限 | ― | ― |

●同高粱

| | | |
|---|---|---|
| 現物 | 四・五〇 | 四・五〇 |
| 七月限 | 四・四一 | 四・六八 |
| 八月限 | 四・五五 | 四・四一 |
| 九月限 | 四・五〇 | 四・五〇 |
| 十月限 | 四・三 | 四・一〇 |
| 十一月限 | 四・〇 | 四・〇〇 |

●哈爾濱大豆

| | | |
|---|---|---|
| 八月限 | ― | ― |
| 九月限 | 六・三八 | 六・四〇 |
| 十月限 | 五・九六 | 五・八七 |
| 十一月限 | ― | ― |

●同小麥

| | | |
|---|---|---|
| 出來高 | 二四車 | |
| 八月限 | 五・四七 | 五・三〇 |
| 九月限 | 五・五〇 | 五・四七 |
| 十月限 | 五・一〇〇 | 五・五〇 |

●神戶豆粕

| | | |
|---|---|---|
| 出來高 | 六八〇車 | |
| 七月限 | 五・五三 | ― |
| 八月限 | 五・六三 | ― |
| 九月限 | ― | ― |
| 十月限 | ― | ― |

## 新京取引所市況（七月廿五日前場）

現物（一石値段）

| | 寄 | 引 | 出來高 |
|---|---|---|---|
| 大豆 | ― | ― | ― |
| 高粱 | 三・二〇 | ― | 二車 |
| 小豆 | ― | ― | ― |
| 玉蜀黍 | ― | ― | ― |
| 大豆 七月限 | 七・六九 | 七・六九 | 六四車 |
| 八月限 | 七・六四 | 七・六二 | 六車 |
| 九月限 | 七・七一 | ― | 三車 |
| 十月限 | ― | ― | ― |
| 十一月限 | 五・七三 | 五・六八 | 一四車 |
| 高粱 七月限 | 三・六一 | 三・五一 | 三車 |
| 八月限 | 三・六七 | 三・六八 | 一六車 |



## 商業登記

○合資會社支店設立
一昭和十一年五月二十五日左ノ地ニ支店ヲ設立ス哈爾賓買賣街四一號
○合資會社變更
一昭和十一年五月二十日本店ヲ左ノ地ニ移轉ス新京曙町二丁目二十三番地
三菱商事株式會社變更（支店）
一北米合衆國紐育ノ支店ヲ左ノ如ク更正ス
北米合衆國紐育ブロードワエー百二十番地
一昭和十一年五月十八日左ノ地ニ支店ヲ設立ス
神戶市神戶區西町四十二番地ノ一
北米合衆國紐育パークアベニユー二番
右昭和十一年五月二十六日登記
株式會社支店設立
一昭和十一年五月八日當館內ニ支店ヲ設立シタルニ因リ左ノ登記ヲ爲シタリ
一商號　株式會社森六商店
一本店　大阪市西區北堀江通三丁目十六番地
一支店　滿洲國新京特別市豐樂路二百十五號
德島市船場町百三十七番地
同市同町七十四番地
大阪市西區北堀江通三丁目十番地
東京市京橋區新川一丁目五番地ノ三
神戶市兵庫區宮內町四番屋敷ノ一
一目的　一、藥料、肥料、穀物其他物品ノ販賣商屋輸入輸出移入移出二、染料肥料其他物品ノ製造三、運送、四、鹽元賣捌、五、代理商六、毒物劇物ノ各營業
一設立年月日　大正五年三月十日
一資本總額　金五十萬圓
一一株ノ金額　金五十圓
一各株ニ付拂込ミタル株金額　金五十圓
一公告ヲ爲ス方法本店店頭揭示
一取締役ノ氏名住所
森六郎　德島市通町字北側三番地
森圭次　東京市小石川區大塚仲町四十一番地
吉川彌吉　德島市富田浦町字東富田百四十五番地ノ一
後藤吉也　神戶市兵庫區上澤通八丁目九番地
會社ヲ代表スヘキ取締役　森六郎
一監査役ノ氏名住所
森芳輔　神戶市須磨區離宮西町一丁目七番地
森美之次　東京市杉並區三谷町百〇二番地
一存立時期　滿五十年
一資本增加決議年月日　大正八年十二月一日
一各新株ニ付拂込ミタル株金額　金五十圓
一大正十三年三月五日資本減少ニ因リ資本總額金五十萬圓ト變更ス東洋拓殖株式會社變更（支店）
一昭和十一年五月二十一日左者監事ニ重任ス
福本元之助　大阪市東成區猪飼野町五百七十番地
一第六十一回社債總額ノ內一部償還ニヨリ昭和十一年五月二十日其社債總額ヲ左ノ如ク變更ス
第六十一回社債總額二十五萬七千圓
合資會社設立
一商號　合資會社大陽號
一本店　新京日本橋通七八番地
一目的　雜貨商
一設立年月日　昭和十一年五月二十日
一社員ノ氏名住所、出資ノ種類價格及責任
金一萬五千圓　無限　勝野武雄　新京日本橋通七十八番地
金三千圓　有限　片山アサ子　同上
金二千圓　有限　勝野辰雄
一存立時期　定款作成ノ日ヨリ滿［illegible］年
商號新設
一商號　齋藤工務所
一營業ノ種類　土木建築水道暖房
一營業所　新京梅枝町一丁目十二番地
一商號使用者ノ氏名住所　齋藤一三　新京梅枝町一丁目十二番地
右昭和十一年五月三十日登記
在新京日本帝國總領事館

大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可

# 新京日日新聞

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

發行所 新京日日新聞社



# 空に奉祝機、地に歡呼 協和會式典無事終了
## 畏くも皇帝陛下勅語賜ひ 官民萬餘、大同廣場賑ふ

滿洲帝國協和會創立第五年記念日並に首都本部成立記念綜合式典は昨夕刊既報の通り航空會社機による五色のビラの亂舞の下に開催されたが回ラン訓民詔書奉讀の後、特にこの日式典に際して滿洲國皇帝陛下より賜はつた勅語を張景惠會長奉讀し同日文を井上中央本部長奉讀した、次いでこれに對し右兩氏より奉誓（奉答文）を朗讀、それより植田關東軍司令官嚴肅明晰なる句調を以つて別項の如き訓示をなし、次に張會長の訓詞あつた、井上中央本部長綱領を朗讀こゝに創立第五年記念の行事を一應終へて滿洲國軍樂隊の奏樂あり、それより直ちに首都本部成立記念行事に移り、首都本部長、田邊治通氏の式辭、首都本部委員田村敏雄氏の首都本部成立經過報告、同委員賀來一郎氏による首都本部成立宣言に進み駐滿海軍部司令官濱田中將、滿鐵總裁代理、羅監察院長の祝詞あり、更に菱刈大將、南大將、寺內陸軍大臣、國都本部隊長その他十五通及び協和會地方各省本部よりの祝電を朗讀、張外交部大臣の發聲で大日本帝國萬歲を、武部關東局總長の發聲で滿洲帝國萬歲を、また板垣關東軍參謀長の發聲で滿洲帝國協和會の萬歲をそれぞれ三唱、中央本部指導部長中野琥逸氏閉會の辭を述べて午後三時三十分軍樂隊奏樂のうちに閉會した

### 勅語

我國肇興伊レ始メ、經制新ニ立ツ、乃チ首トシテ協和會ヲ組織シ、朕執政ヲ以テ其大綱ヲ攬リ、政府ト內外相輔ケ、倶ニ建國ノ精神ヲ宣揚シテ民心ヲ道義ニ興シ、協和ノ實政ヲ普及シテ、五族ヲ共榮ニ安ンジ、以テ邦命ヲ培ヒ、以テ邦基ヲ固フセンコトヲ期セリ、咸ナ朕ガ心ヲ體シ、奉行懈ラズ、朕深ク嘉慰ス、玆ニ創立五年記念日ニ當リ、爾協和會員ニ勅スルモノ、我國忠孝ヲ以テ敎本トナシ、仁愛ヲ以テ政本トナシ、盟邦日本帝國ニ倚賴シテ永久渝ラズ、其心ヲ一ニシ、其德ヲ一ニシ東方道德ノ眞義ヲ發揚シテ世界人類ノ福祉ヲ增進スル國是貫マルトコロ、天下咸ナ知ル所ナリ、而シテ其國是ニ遵ヒ、其政敎ヲ資ケ實濟ノ功致ラザル所ナク、日滿兩國精神一體ノ關繫ヲシテ日ニ益々鞏固ニ、萬邦ヲシテ皆我ガ建國ノ精神ヲマコトナリトセシムルモノ是實ニ協和會終始一貫ノ任務ニシテ、尤モ當ニ舉國一致、黽勉從事スベキモノナリ、爾會員宜シク此旨ヲ體シ、惟レ誠、惟レ實、力行倦マズ、以テ朕ガ平章協和ノ化ヲ贊ケ、永ク萬方ヲ綏ンゼヨ、此ヲ欽メ

康德三年七月二十五日

### 奉誓

茲に滿洲國協和會創立五年記念日に當り忝なくも

聖勅を錫ひ我等會員を勗むるに不朽の大訓を以てせらる欽戴の下感激任ゆるなし祇た應に會員心を一にし德を一にし各々任務に盡し自ら靖んして身を國家に獻し以て宸衷の萬一に奉副すへし天日上に在り此の不渝を誓ふ

康德三年七月二十五日　滿洲帝國協和會　會長　張景惠

### 訓示

茲に協和會創立第五年記念日を迎ふるに方り、國勢の飛躍的進展に伴ひ、協和會の劃期的鞏化を見るに至れるは寔に欣快に堪へざる所なり、本會員が建國の當初より創業の難に當り、或は彈雨の間に活動し或は擴張の地に馳驅し、治安の工作に、民心の作興に是れ努め、官治行政を支援し民意を暢達せしめ、以て建設の偉業に貢獻したる所蓋し大なるものあり

今や國礎巖として鞏く、庶政愈々更張を要するの秋、三千萬の民心を一點に歸一せしめ建國の精神を徹底して民族を協和に導き、王道を無疆に宣へて斯民を道義に興し、民情を未發に察して政本を仁愛に則せしめ議會政治の弊に傚はず、專制政治の獘に陷らす、能く守成の大業を翼贊するは今後の協和會に負荷せらるべき使命なり、須く上下一體左右一心官民一致國を擧げて道義に嚮ひ、逼迫せる內外の情勢に處して謬らず以て建國の理想實現に邁進せんことを望む

昭和十一年七月二十五日　關東軍司令官　植田謙吉

### 訓辭

茲に滿洲帝國協和會創立五年記念日に當り

皇帝陛下深く本會の使命を眷じ給ひ忝く

聖勅を錫ひ我か會員をして擧國一致、黽勉事に從ひ、其目的を貫徹して永く萬方を綏んせしむ欽戴の下感激任ゆるなし祇た至誠公に奉し斃れて後已むあり全國の會員宜を仰て

天心の渥きを體し俯して服膺の忱を盡し本會と其身を終始し國と其死生を俱にすべし特に此に訓辭し以て凛遵に資す

康德三年七月廿五日　滿洲帝國協和會　會長　張景惠

### 首都本部成立宣言

首都本部は回ラン訓民詔書及本會に賜へる勅語の聖旨を奉戴し、全國の模範たるべき各分會を綜合整備して本部の充實を圖り、進んで協和會の向上發展、帝國々運の隆昌に努むべきことを宣言す

### 松岡總裁祝辭

【東京國通】二十五日協和會創立第五年記念式並に首都本部成立記念綜合式典に於る松岡滿鐵總裁の祝辭左の如し

本日滿洲帝國協和會創立第五年記念式並に首都本部成立記念綜合式典を擧行せらる、洵に慶賀に堪へざるなり

惟ふに滿洲帝國協和會創立の趣旨たる民意の發揚に從ひ滿洲國建國の大精神と王道大理想の實現を期し在滿五族の協和より延いて東洋和平の基礎を確立し其の組織化に依つて永久に國運民命の大綱を擴充せんが爲めに外ならざるを信ず

今や滿洲帝國々礎愈々固く諸般の制度漸く整ひ尚ほ且今次治外法權撤廢に伴ふ國家統治の變革期に際し本會が滿洲帝國の隆運と相俟ち其の重大なる使命遂行に邁進せられんこと切望に堪へざるなり

茲に盛式に際し一言以て祝辭と爲す

昭和十一年七月二十五日　南滿洲鐵道株式會社　總裁　松岡洋右

### 中央本部の役員決る

協和會中央本部役員は二十五日左の如く決定發表された

中央本部長　井上忠也
總務部長　平島敏夫
文書科長　江藤夏雄
人事科長　中村寧
經理科長　堀田義弘
指導部長　中野琥逸
組織科長　坂田修一
指導科長　井上實
宣傳科長　永井正
企畫部長　半田敏治
（部員）古市春彥、雨谷菊夫、松崎簡、田村敏雄、武岡嘉一
監査部長　結城清太郎
（監査員）鳥谷寅雄、本間有三、賀來一郎、川人勝一

協和會首都本部成立式（植田軍司令官の訓辭と本部員（一萬五千）の萬歲）

# 陸軍航空本部令改正 廿五日附公布さる

【東京國通】廿五日附官報を以て陸軍航空本部令中改正の件が公布されたが、その要旨は

一、從來陸軍省及び技術本部等に分散して居た航空關係事項が悉く陸軍航空本部に統合されたる點

一、更に來る八月一日より東京に航空兵團司令部が新設されるに伴ひ航空本部長は試驗又は研究のため必要と認むる時は敎育總監、軍司令官又は師團長の外に航空兵團にも稟議する事とした二點で右改正に依り航空本部は航空の擴張に伴ひ事實上中央三大官衙たる陸軍省參謀本部、敎育總監部に比肩する大機關となる筈である

## 航空兵團司令部令 昨日發表さる

【東京國通】陸軍省では七月廿五日午後一時卅分航空兵團司令部令を發表した

航空兵團司令部令

第一條　航空兵團長は陸軍大將又は陸軍中將を以て之に親補し天皇に直隷し部下飛行部隊を統率す

第二條　航空兵團長は部下飛行部隊の練成に就きその責に任ず、但し專門敎育に就ては此限りに非ず

第三條　航空兵團長は部下飛行部隊の動員計畫を監督す

第四條　航空兵團長は軍政及び人事に關しては陸軍大臣作戰計畫及び動員計畫に關しては參謀總長、敎育に關しては敎育總監の區處を受く

第五條　航空兵團長は陸軍大臣の定むるところにより部下飛行部隊長をして當該部隊の經理、衞生其他必要なる事項に關し師團長又は軍司令官の區處を受けしむるものとす

第六條　航空兵團長は隨時部下飛行部隊を檢閲し每年大概軍隊敎育期の終りに於て檢閲の實況及び意見を奏上し、且つ陸軍大臣、參謀總長及び敎育總監に報告すべし

第七條　航空兵團司令部に左の職員を置く、參謀長、參謀副官、部附參謀及び副官を合して幕僚とす

第八條　參謀長は航空兵團長を輔佐し航空兵團長に對して事務整理の責に任ず

第九條　幕僚の各將校及び部附は參謀長の指揮を受け各自擔任の事務を掌る

第十條　准士官、下士官及び判任文官は上官の命を受け技術又は事務に從事す

第十一條　疫疾その他非常の場合に際し航空兵團長は一時その部下飛行部隊を移動せんとするに當り急を要する時は之を實行したる後直ちに陸軍大臣、參謀總長に報告し關係師團長に通報すべし

附則

本令は昭和十一年八月一日より之を施行す

## 航空行政は 航空本部で管掌

【東京國通】航空防空の充備に就ては陸軍省より提出の新國防十二年計畫によりその具體化が企圖されてゐるが、航空充實に就ては昨年七月二十五日軍令を以て飛行團司令部令が布かれ八月一日第一飛行團司令部が岐阜に、第二飛行團司令部が會寧に設置され、同時に航空本省及び全國要地に數ヶ所の支所を設置、更に航空技術學校（濱松）、飛行學校（熊谷）を創設、この外航空本部の內部機構にも改革が加へられその組織の强化を見た更に本年八月一日實施される陸軍省官制の大改正によつて航空行政に關する一切は航空本部の管掌するところとなり、茲に航空軍の指揮命令が一元化されその威力を綜合的に發揮する事となつた譯である

## 各師團に離屬する飛行聯隊を 新設の航空兵團に統合 八月一日より實施

【東京國通】國防充實と空軍補充のため陸軍では今回新たに航空兵團を創設し航空兵團司令部令を近く公布八月一日より之を實施する事に決定し廿五日午後一時半陸軍省より左の如く發表した

陸軍當局談—陸軍に於ては航空の飛躍的進歩を圖り近代的國防に缺陥なからしむる爲め航空兵團司令部を設置し現在各飛行聯隊が個々に師團に離屬してゐるのを航空兵團に統合するを適當と認め、昨廿四日航空兵團司令部令を上奏し御裁可あらせられたので來る八月一日より設置せられる事となつた、現在の陸軍航空は歐洲大戰末期の所謂航空が地上軍隊の耳目として活動して居つた時代の域を脫してゐない、然るに列强航空の情勢は一變し最新銳武力として國防上の重要なる役割を擔當するに至り空軍的組織と編成とを以て劃期的活躍を爲しつゝある事は衆知の通りである、この間我が陸軍航空も大いに近代的要素を取入れたが更に一大飛躍を要する情勢に迫られ茲に航空兵團に統合せられる事となつた次第である、而して飛行聯隊が各師團より離れ航空兵團となる事は一見地上軍隊から隔絶するやうに見へるが、事實は威力充實せる空中武力を以て最も效果的地上作戰を有利ならしめんとするものである

# 民政部關係の諸議案を審議 昨日協和會全聯協議會終る

協和會全聯第三日は廿五日午前八時より前日に引續き民政部關係議案の第卅四案、滿系警察官の待遇改善に關する件より審議を開始、それより吉林省農安縣分會の提案

一、歸順匪の職業指導機關設立の件

の說明ありこれに對して從來歸順匪の處理は各地共區々にして一定せず、又歸順の良否に關しては各方面に異論があつたが、昨年十二月中央治安維持會第二九六號により處理要領が全國的に一定されると共に、敎化善導方に就ては保甲制度を以て補助せしめる事となつて居る旨の政府側の回答あり、次に安東省通化縣分會提案の

一、水害對策の件

及奉天省遼陽、開原、海城、遼中各縣分會提案の

一、治水施設に關する政府統制援助の件

の說明あり、これに對し政府としては當分の間大々的な治水對策に乘出す餘裕はないから地方團體に於て自主的に解決されたい旨の一括回答し、次で

一、不良醫師並に巫醫取締方の件

については官の許可を得て從來より開業せる醫師にして素質の粗惡なるものに對しては地方的に醫師講習會を開催してその素質の向上並に改善を圖つてゐる　又禁厭、祈禱をなし、又は甚だしき非科學的なる醫療行爲は嚴重に取締ると回答あり

一、阿片零賣制度改善方の件

一、阿片吸飮者絕滅の件

等の提案に對しても夫々政府側の懇切なる回答あつて午前十一時を以て民政部關係議案の審議を終了した

本日の會議は午前中で打切り午後は大同公園の慶祝大會に全員參列する事となつた

# スペイン革命軍 首都を距る四十五キロに迫る 各所に激戰を展開

【マドリッド廿五日發國通】總司令フランコ將軍の作戰着々效を奏し、革命軍は今や首都を去る四十五キロの地點に迫るに至つた、政府軍は步兵部隊六千を中心に野砲、山砲の砲列を布き更に空軍の精銳を總動員してガダラマ峠一帶に最後の防禦陣を布き必死の防戰に當つて居る、一方革命北軍の先鋒はソモシラ市附近を占據二十四日拂曉以來猛攻擊に移り茲に兩軍入り亂れて激戰を展開するに至つた、尙革命北軍の別動隊は廿四日拂曉、國境附近エンダルラサ峠の難關を攻擊し終日政府軍との間に猛烈な山地戰を展開した、國境地帶には避難民が殺到しフランス官憲は取締りに大童である

## 革命北軍司令官 革命新政府樹立を宣言

【ブロゴコ（北スペイン）廿四日發國通】革命北軍總指揮官エミリオモラ將軍は二十四日午後革命新政府の樹立を宣言、次の如く發表

スペイン領土の十分の八は革命軍の掌中に歸し左翼政府は崩壞した、革命軍は茲に愛國者ミグエル・カバネラ將軍を首班とし臨時共和政府を組織する

## 革命北軍 殘留部隊潰滅

【サンセバスチアン廿四日發國通】革命北軍の殘留部隊は退路を絕たれてサンセバスチアン市內旅館マリア・クリスチナに立て籠り政府軍に對し頑强に抵抗したが、政府軍が軍艦より同ホテルを攻擊した爲遂に潰滅するに至つた、革命軍最後の殘存者廿七名は俘囚の恥を受ける事を潔しとせず何れもホテル內に於て自殺

## 大橋次長歸任

滿洲國外廓を包むソ聯極東地方を視察旅行した外交部次長大橋忠一氏は廿五日午前十一時廿分着飛行機で半月振りに歸京直ちに外交部に入つたが同氏は今回の視察に關して語ることは避け言葉少なに左の如く語つた

去る十三日滿洲里より入露しチタよりハバロフスク、ウラヂオを廻つて綏芬河經由歸つて來た、ソ聯が滿洲國に接壤する第一線地方を約十日間に亘つて視察旅行したのであるが、別に極東ソ聯の要人には會はなかつた、今回の視察に就ては語る事はやめよう

## 東株惑亂事件で 一昨日小原國債課長拘引さる

【東京國通】東株取引所惑亂事件に關し問題の改革案の材料を提供した大藏省國債課長小原正樹氏は二十四日午前九時右事件の參考人として澁谷代々木西ケ原の自宅から警視廳に拘引され、地下室調室に於て渡邊係長の取調べを受けて居る

## 伯國經濟使節團 訪日の途へ

【リオデジヤネイロ廿四日發國通】ブラジル訪日經濟使節團は二十四日午後大阪商船ブエノスアイレス丸でリオデジヤネイロ出發、日本訪問の途



### 人事往來

▲篠塚少將　二十五日午後公主嶺へ
▲三谷清氏（奉天警務廳長）同奉天へ
▲川原中佐　同ハルピンへ
▲神田藤兵衛氏（鞍山信用組合長）同鞍山へ
▲寺西朋之氏（撫順信用組合長）同撫順へ
▲富岡博氏（滿洲國官吏）同
▲中島警部（遼陽警察署長）同奉天へ
▲和泉少將（關東軍兵器部長）同

### 航空往來

▲重住虎男氏（鐵路局員）二十五日午後ハルピンより
▲大原萬千百氏（地方委員議長）同ハルピンより
▲栗原鐘一氏　同
▲村瀨文雄氏（造幣處長）同奉天へ
▲今川利和氏（正金銀行員）同奉天より
▲立花晋氏（會社員）同ハルピンへ
▲小宮熊男氏（商業）同
▲三好房雄氏（松村組）同牡丹江より
▲中野八松氏（請負業）同
▲堀內竹次郎氏（ハルピン航政局）同午前同

# 人民政權に對する右翼革命の勃發 (下)

## 最近に於るスペインの政情

左翼人民戰線内閣の首相マニユエル・アサーナ氏は行動共和黨の首領にして一九三一年二月共和政權成立後から一九三三年十二月迄左翼内閣の首相として左翼獨裁を斷行「スペインの共和政治はアサーナ氏と共に歩いて來た」といはれてゐる程の左翼陣營否なスペイン政界の大立物であるが人民戰線内閣の首相就任に**先立**ち「人民戰線政府は政情の安定を思念し黨派の如何に拘らず迫害、報復の意思はない」旨の穩健なる意思を表示したゝめにスペイン政界は當分安定の一路を辿るものと一般に觀測されてゐたが、三月一日から開かれた新議會は共和國成立以來の大統領アルカラ・ザモラ氏に關する違憲動議を議決、その辭職を餘儀なくせしめ國會議長マルチネス・バリオ氏を臨時大統領に推したが次で五月十日執行された大統領選擧の結果行動共和黨首にして首相たるマニユエル・アサーナ氏が八百七十四票中七百五十四票の大多數を獲得して大統領に當選、後繼内閣はセザーレス・キロガ氏を首班とし左翼諸派の領袖によつて組織され、左翼獨裁政權を愈よ以て强化した、尤も大統領選擧戰に於て左翼派が絕對勝利を博したのは右派が選擧に對しボイコットしたゝめで、棄權率六割といふ未曾有の現象を**招來**した、この間三月末には西南部の要都バタホツ地方の勞働者農民約六千が大地主を襲撃、之を放逐して農園一帶を占據した土地革命事件あり、また四月十五日の共和國五周年記念に際し行はれた陸軍觀兵式中臨時大統領マルテイネ・バリオ並に閣僚の居列んだ政府部員席から仕掛爆彈が爆發した事件ありファシストの暗殺陰謀と目された

次いで四月十六日人民戰線派の闘士エメテリス・デラス・レヴエス中尉の葬儀をめぐつて左右兩派の暴力闘爭が勃發し遂に全國のビネストに發展した、之がため政府は十七日非常對策として

一、全國極右諸團體に對する解散命令を發布斷行し
二、挑戰的政治運動に參加せる軍人の恩給々付の取消
三、官公吏全般に亘り極右運動に氣脈を通じつゝある者の即時罷免
四、王黨派の疑ひある者の恩給權剝奪

等極右派に對し斷乎彈壓の手を下し、極右運動の撲滅に乘り出し、極右派關係者並に欵通容疑者を**片端**から檢擧逮捕しぐんぐんしめつけにかゝつたが、ファッショ分子の跳梁は容易に終熄すべくもない形勢にあつたので政府は五月十五日全國に向ふ一ヶ月間戒嚴令を執行する旨を宣布した

政府は極右派の反對挑戰を控へる一方フランス大罷業の影響をうけ全國に勞働者の罷業蜂起し、マドリード市だけでも約五萬の勞働者が賃銀五割値上げを要求し、左翼勞働運動の氾濫に惱まされてゐる折柄六月十日マドリード市内に犯人不明の左翼幹部襲撃事件が起つたが、之に對し多數勞働者は右暴行に對する抗議の意味で總罷業を開始した、斯く國内の情勢混沌として名狀すべからざる混亂に陷れるため政府は曩に布告せる戒嚴令を更に一ヶ月延期し**國内**の險悪なる情勢に對處してゐた

以上が左翼人民戰線政權樹立以來數ヶ月間に亘るスペイン政情の近況であつてこれによつて見るも今回の動亂の擴大性と危險性が如何に大なるかを窺知し得ると同時に今回スペインに起つた右翼革命動亂はファッショ對反ファッショ抗爭の世界的導火線をなす危險性を多分にもつてゐる事に注意すべきである

# 安東兩普通學校の 生徒除籍問題

## 金民會長の斡旋で近く解決

【安東國通】校費滯納に絡む大正昭和兩普通學校生百三名の除籍處分問題は俄然教育上の重大問題として注目されたが、金朝鮮人民會長の斡旋により兩三日中には解決の見込みがたつに至つた、尙ほ學校管理者たる安東地方事務所當局者は語る

今回除籍されたものは一月より三月迄の校費未納者で既に三回に亘り注意を促したものである、一期一圓二十五錢の校費が拂へぬとは思はれない、當事務所としては除籍處分をするのが目的でなく要は朝鮮人子弟の爲め納税事務の履行される事を期待するものだ、幸ひ暑中休暇でもあり近く解決するだらう

# 營口土建界

## 新規大口無し

營口に於ける本年の土木建築界大口は主として昨年よりの繼續工事にして本年の新規としては小學校增築、發電所增築、電業宿舍及び鴨島制水工事位である、請負業者も昨年十數組の出張所を置いた内より高岡組、日本工業、大林組は引揚げ本年進出したのは草場組一組である、各工事の竣工豫定は左の如し

建築關係

▲三田組請負の中央銀行は昨年よりの繼續工事として十一月中竣工豫定
▲日本工業請負の第三埠頭鐵骨倉庫は五月末竣工、同組は引揚
▲川畑組請負の小學校々舍增築工事は本年七月上旬着工十一月頃竣工豫定
▲草場組請負の發電所擴張は本年の新規工事として九月中竣工豫定
▲中谷組請負の電業社宅は五月着工八月中竣工の豫定

土木關係

▲錢高組請負の水交會社新水道工事は昨年よりの繼續として施行中明春竣工豫定
▲間組請負の鴨島制水工事は本春着工十一月竣工豫定

現在施工中のものは大體建築土木を通じて右の如くで此外に地方法院の改築工事が近く入札行はるゝ趣なるも其以外には大口工事の豫定は無い

# 三岔河副驛長の 責任轉化暴露

## 列車衝突の責任カラクリ判明

【ハルビン國通】去る一月二十日京濱線三岔河驛構内で惹起した貨物列車衝突事件は直接關係者である轉轍夫陳國順(三〇)の逃走により事件の眞相未解決のまゝ葬られんとしたが、哈鐵警務機關の努力により此程左の如き奇怪なる事實が判明した、即ち貨物列車衝突事件の當日の指令責任者は副驛長李德昌であつたが李は不注意にも轉轍手に何等の指令を與へず歸宅して遂にこの椿事を惹起したもので當時陳は逸早く逃亡したものと信ぜられて居たが、事實は李副驛長が自己責任を懼れて陳を三日間自宅に監禁し陳は逃亡したと言ひ觸らし、四日目に金を與へて陳を南滿方面に逃走させ、巧みに責任を轉嫁してゐたものである、陳は逃走後奉天、通遼各地を轉々去る六日通遼から飄然歸宅して來たところを雙城縣警務段員に逮捕され以上の事實が明るみに出されたもので、哈鐵では事件を重大視し李副驛長を拘引、目下嚴重取調べを進めてゐる

# 暴風雨の海上で 船中一人殘らず射殺

## 石城島事件の全貌判明す!

【大連國通】既報石城島に於る莊河縣警察署員殺害事件に就ては沿岸警戒中同事件を聽取し現地に急行して捜査に當つた滿洲國海邊警察隊警備船海龍と海華兩船が二十四日午後大連入港により左の如く事件の全貌が齎らされた

海龍は二十三日早朝僚船海華より一足先に安東を出發大連に向け航行中同日午前十時頃無電により事件の發生を知り直ちに石城島に上陸、海邊隊總出動して同島を捜索したが**犯人**靄忠田は既に逃走して居り石城島分駐所の警尉董廸彪、傭人呂有長兩氏の供述により同派出所前海岸に犯人の遺棄したジャンク内に無慘にも射殺された莊河縣警察署長富山君一、警佐王允迪、警補濱田弘、李某、藥種商伊藤寛外船頭二名、船頭の子一名、滿人旅藝人三名、石城島分駐所長隨逆元の妻計十二名の死體が遺棄されてゐるのを發見之等死體は同夜到着した莊河縣警察署員に引渡し海龍、海華兩船は大連に入港した、犯人靄忠田は生來無賴の徒で分駐所長隨巡官を賺らひ何事か惡事を企んで居たもので此の事實を知つた莊河縣當局では取調べの爲め先づ古川縣參事官を同島に派し二十一日先づ隨を莊河に連行續いて靄も無屆の拳銃を**所持**して居る廉で逋行取調べんとして王署長以下前記の者が石城島に赴き靄を同行二十二日朝同島を出發、午前九時頃折柄の暴風雨で一行が弱つて居るのを見はからひ拳銃を以て一人殘らず殺害逃走したものである

# 鮮内商取引

## 漸次直接取引に移る

【京城支局】朝鮮鐵道局では最近における貨物輸送情勢に現はれた新現象として左のごとき注目すべき傾向を指摘してゐる、即ち從來鮮内一般の商取引は釜山、仁川 鎭南浦 群山、木浦、京城、平壤等を主として海港地及び鐵道沿線主要都市の仲介により行はれつゝあつたものが大體昭和十年を楔として特に對内地關係の如き直接取引の傾向が濃厚となりつゝあり其證左として鐵道當局では最近從來の主要驛における貨物集散量は一般に增加してゐるもより以上に地方小驛の到着貨物の增加率一層顯著なるものありとみてゐるものでこの結果例へば從來京城中心に形成されてゐた水原、開城、鐵原一圓等の如き商取引の一ブロックは漸次破壞されて直接取引が行はれかゝる傾向は一般海港地とその奧地の關係にも漸次波及し交通網の發達は商取引上中間機關といふ舊態をして自然解消に導きつゝあることを如實に證明してゐるものである

# 大連商議會頭後任 爪谷副會頭 昇格か

【大連國通】大連商工會議所會頭藥島信司氏の正式辭任申出に伴ふ後任會頭の人選を協議すべき常議員會は來る二十七日又は二十八日開催の豫定であるが、目下の所後任會頭候補としては爪谷副會頭の昇格が有力で、其後任としては首藤定氏が有力視されて居る

# 朝鮮でも 酒類專賣化?

【京城支局】内地では財政收入の增加に資するため今明年度中に酒類專賣に着手し差當りビール燒酒を專賣としゆくゆくは清酒に及ぶ計畫があるが朝鮮に於ても特殊の立場に置かれてゐると雖も財政調整方針其他財務關係は殆んど内地に追隨の形であるので酒類の專賣にしても急速には行かぬが、當然近き將來に於て實現することになるものと觀測されてゐる、斯くなれば現在の一千萬圓の租税は撤廢されることとなり、釀造費を定價より差引いた純利益に依り數倍の數千萬圓の增收は明かであり然し乍ら專賣化に際して考慮を要するのは釀造業者及び販賣業者を失職せしめ生活不安に陷れない樣充分なる生活保障を與へる事で之等が解決されれば酒類專賣も易々と斷行し得るものと豫想されてゐるが同問題に對する今後の主務當局の態度及び狀況の推移は頗る注目に値するものがある

# 哈市の將來に備へて 產業振興委員會組織

## 市公署が中心となり對策考究

【ハルビン支局】滿洲國建國北鐵接收等により、從來ダンピング政策により辛うじて北滿經濟を把握してゐた露國の經濟勢力は總退却の已むなきに至り、滿洲國當局の撓まざる交通政策の推行殊に圖佳線虎林線の開通による哈爾濱背後地の縮少、或は治外法權の撤廢等は必然的に哈市の經濟的變化を來したが此の變化に順應した發展策の樹立は刻下の急務であるとされ今回哈市公署實業科が中心となり、省公署、鐵路局、市會、農會、商品陳列館等の諸經濟機關を打つて一丸となす一大產業振興委員會を組織し

一、背後地の研究
　農會、保甲制と連絡
二、商工業の現狀調查並に此が新對策樹立
三、白系露人に對する信用調查委員會の設置

等の根本問題に關し檢討し以て將來の對策を樹立し哈爾濱の將來に備へんとする計畫が進められつゝあり此が成立は各方面より多大の關心を以て向へられてゐる

# 行路病人の 救濟法制定

【京城支局】惠まれぬ行路病人や死亡者の救護施設には朝鮮では從來何等の規則がなくたゞ僅かに恩賜救恤金利息を各道社會事業團體に分割補助して救濟策を講じてゐる仕末に過ぎないが昨十年度の如きは鮮内で三千餘名の行路病人と死亡者を出し年々增加の傾向顯著なるため總督府社會課では先づ救護規定を新に制定し、現在の二十三救護所に更に增設して新設所要經費の半額を國庫負擔として補助する等行路病人の保護救濟に愈よ本格的に乘出すことになつた

# 哈市防空演習獻金 大口申込續出

## 滿人側寄附は十萬圓に達す

【ハルビン支局】今秋九月十七日より三日間に亘り擧行せられるハルビン防空演習はその後各關係方面に於て着々準備中である、之に要する費用(約三〇數萬圓)は一般市民の淨財によるものであるが、銀行團側の大口側の獻金に關しては夫れ夫れ各本社と交渉打合せの結果、形式上各本社より在新京滿洲國對空協會に寄附する事となつた、今日迄滿人側の寄附金は既に十萬圓に達せるにも拘らず日人側は

日滿製油(三〇〇〇圓)
近藤林業(三、〇〇〇圓)
北滿製粉(一、五〇〇圓)

の外個人大口としては前田商店 水上商店等各々二百圓の申込ありたる現狀なるに鑑み一般市民の熱烈なる後援が望まれてゐる

# 大瀧氏令息死去

【瓦房店支局】復縣警務局主席指導官大瀧末四郎氏令息彦四郎さんは二十三日急病により突然逝去二十四日總葬を執行した

# 第二次普通學校 增設計畫進む

【京城支局】總督府第二次普通學校教育機關擴充計畫に順應し教員養成機關の萬全を期すべく本年度全州に一校設置したが、來年度は既報の通り咸興に一校を新設することとなり目下明年度豫算に所要經費約四十萬圓を組入れ準備中であり之に次ぎ十五年迄に毎年一校宛(其内女子師範一校)增設し既設京城の三校(女子師範を含む)大邱、平壤全州と共に總數十校にせしむる豫定であるが、新設場所は釜山大田、元山を候補地に擬してゐる

# 滿鐵大連の青年祭 けふ盛大に開催

## 總勢一千餘名出席夏家河子で

【大連國通】滿鐵社員會青年部主催の青年祭は全滿各地聯合會を中心として營口、奉天安東、ハルビン等でも一齊に華々しく行はれるが、大連では來る廿六日の日曜を期し夏家河子海岸に於て總勢一千名が出席意氣と熱とに燃える盛大な青年祭を同日午前九時から擧行「君ヶ代」合唱、總裁の訓示等があつて呼物のマスゲームに火蓋を切り相撲に水泳に各種の競技を行ひ午後五時迄酷暑の下に滿鐵青年の意氣をあげる



# 宇野帝大教授 講演

【瓦房店支局】帝國大學教授宇野文學博士は二十五日はとにて來瓦正午より警察署にて午後二時よりは倶樂部洋間において「日本の精神」「日本佛教」等につき講演を試みた

# 藤川氏離瓦す

【瓦房店支局】瓦房店鄕軍分會の前分會長として瓦房店村のため功績厚かつた藤井辯助氏は奉天地事阿川庶務の要請により先般榮轉赴任中の處家族取纏の爲來瓦二十五日はとにて離瓦した

# 家庭

## 大切な子供の將來を支配する母の愛
### 目前の詰らぬことに迷はず眞から愛しなさい

**子を愛せよ**

子の愛し方に二つあります。一つは小愛です、他の一つは大愛です、小愛は野生です、大愛は精練されたものであります。小愛は子をそこねます。大愛は子を活かせます。小愛は盲目愛です。大愛は合理愛です。小愛は惡い事でもコドモが泣き出すと聞てやります。大愛は泣いたり、だゞをこねる位では決して子の無理は通りませぬ。小愛は子供を我儘にします。のみならず意志を強くする事がむづかしくなります。我儘でその上に薄志弱行ときたらその行末は大抵相場がきまります。斯かる人々に大きな仕事のできた驗しはありません。眞の愛は大愛です。これは人間にする爲の愛です、強い愛です、純眞の愛です。親はたとへ鬼の衣をつけても子をよくする事をしなければなりませぬ。獅子の子は親から深い溪の底まで蹴落されるといふことです。これが子に對する涙の鍛練です。人間も苦しみなしに偉くなることは決してできませぬ。この點について日本の母性たちか深く考ふべきだと思ひます母性愛は強いに違ひありませぬ、しかしそれがいつまでも小愛ではだめです、大愛まで修養されなければなりませぬ偉人の傳記などを見ると母性の大愛が非常な力を致して居ることを悟ることができるのです。

**小言の可否**

子供に小言の雨をふらせる母があります。小言さへ言へば子供はよくなるものと思つてゐるのでせうがなかなか左樣には參りませぬ、口で母が不平を並べ立てるのは團子に黄粉をふりかける樣なものです程なくとれてしまひます、しみ込れませせなければなりませぬ、そんなら内部から改める氣になるのです。叱り損つて失敗して居る親はいくらでもあります、今でも子供を庫へ入れる親があります。若し神經質の子であれば非常に親をうらみます。そしてそれを覺えて居て反感を懷くことになります若し鈍重な性質であつたら庫の中で平氣でひる寢するでせう。それならこの體罰はしてもしなくても同じことになるのです、親の手數をかけたゞけ損です。

**母心の重要性**

母が子に忘れられるのは母が子に宿つて居ない證據です、子の心に母がないから子は惡事でも平氣で働きます、放蕩もします、さぎもします、盜みもします。しかし母が子に宿つて居ますと、惡事など働いて母を心配させてはならないといふ氣になります。母の心を子に浸潤させる工夫は只一つです。熱と誠とを以て子に盡すことです。これができなければ何としてもだめです他人の手で乳を與へ、他人に敎へて貰ひ、一切合切母が關係しない場合は母心の浸潤はありませぬ、しかし子供が弱いとか、缺陷があるとか、病氣だとかの場合はこれは別です。放逸の子は親を捨てます、その原因のもつとも多くは家庭に於ける愛のききんです。母性愛のききんは子供の爲に危險です、故に母は行住居臥子供に愛と誠とを以て臨まなければなりませぬ。子がうるさい樣では母の魂は決して子に移りませぬ。（醫學博士三田谷啓氏談）

**今日の話**

△弘法大師空海が日光山に登り、それまでもつぱら二荒山と呼ばれてゐたのを「日光」に改めさせたと申しますのが弘仁十一年の七月二十六日でした。
△今日は太田道灌の四百五十年祭です。上杉定正、顯定のために謀られて相模の糟屋で不歸の客となりましたのが文明十八年のこの日でした。
△和歌山の城主徳川頼宣のため赤坂に屋敷を與へたといふのが寛永九年の七月二十六日であります。
△慶安太平記の由井正雪が駿府で自刃したのは慶安四年の同じ日でした。
△ハワイのホノルルに始めて我が領事館の設置されましたのが明治十七年の七月二十六日でした。
△イギリスの文豪バーナード・ショーは西暦一八五六年のこの日に生れました。

## 一番むづかしい（夏）の着付（帶）のしめ方
### 色の調和を考へて

▼…色の調和については誰方もお考へになるでせうが、夏はとくに凡てを薄色にして欲しいと思ひます、薄物をお召しになる時、下は必ず同色にしていたゞきたいものです。袖と、胴と、下が別々の色だつたらうんざり致します。

▼…お乳の大きい人は夏はことに醜いものですからサラシを半巾にして肌じゆばんの上に巻きます。此時ズリ落ちるおそれがありますので細帶の樣に後でよつて、三卷き位まきます。かうするといゝ恰好になります。

▼…又薄物はとかく下前が下ります、下帶はモスリンを半巾にしてぐるりとまきますとしまりがよろしうございます又伊達卷をしめますとき、下前の袊先上に折つておきますと決して下前は下りません。

▼…帶はなるべく下めの方がよろしくあまり大きく結ばない方がよいと存じます。單へ帶はすぐ皺でめちやくになつてしまひますが手を下にしてまき、二まはり位にしましたら手をゆるめ、長い方の一方の端を輪にして入れて結びますと、見た目にきれいで皺にもなりません。

▼…じゆばんの衿はタテエリにしてなるべく少しだしませう。足袋はやはり袷足袋の方が形がようございます、又夏は汗で折角の着物や帶または附屬品を台なしにしてしまひます。

▼…長く坐つて居りますと膝の裏に汗がたまり、立つた時醜いものです膝にゆるく細帶をまき その上にストッキングをはきます。衿はガーゼの中に油紙を入れ、エリ巾だけにして襦袢のエリにつけておくと、汗のしみ出る恐れがありません。帶ときもの〵間にも油紙を入れておきます。又この頃云ひ出された防水なども大變いゝものだと存じます

## 納涼怪奇譚（二）
### 闇の中から冷い手！

『氣持の惡いお座敷だから歸りませうよ』

と促されて外へ出たのは多の日はとつぷり暮れてゐた、中店で右左に別れやうとすると

『ね、Hさん、御生だから、家まで一緒に來て下さいな、妾の家直ぐそこの馬道なのよ』

とせがまれる。どうやら妾生活らしい容子、迂濶に行つて、旦那にでも飛込まれたら痛くない腹を探ぐられる、そう思つて斷つたが承知しない據處なく門口までと云ふ事にして一緒に行つた、馬道何んて丁目だつたか、細い路次の中

『妾の家、こゝなのよ』と云はれてみると、まあ裏長屋同樣の家、誰も居ないのか表の板戸が締めてある。『おや、お母さんどこへ行つたんだらう？』

さう云ひながら、お絹さんは隣家へ聲をかけた。隣家の内儀の話では、お母さんは一時間程前錢湯に行つた――と云ふのだ。

『Hさん、何でも甘えるやうで濟みませんけれど、家へ入つて灯をつけて下さらないこと』

勝手を知らない家、殊に眞暗な家僕も鳥渡ためらつたのだが、無理にと云はれたので板戸を開けて玄關へ入り、一足上りかけたと思ひ給へ、と僕の頭にごつんと當つたものがある。

『おや？玄關の正面に何かかけてあるんですか』

と斯う後へ聞きながら、何んの氣もなく手探りをやつた途端に僕は

『ウーーッ』

と聲も出ずに外へ飛び出て終つた。それが着物かなんかだと思つたのだが冷たい手に觸つたんだ。驚いたの驚かないの……その騷ぎで近所の人が出て來て提灯をつけて中をみると、どうだね、湯へ行つた筈のお母さんが首吊つてゐるんだ。警察官が來て分つた話だが、お絹さんは藝者に賣られて或る旦那に落籍されて、お母さんと二人で氣樂な生活をしてゐた、そこへあの震災、旦那の方も左前になつて分れ、二度の勤めに出るか出ないか、でその日母娘喧嘩の果て『そんなら、妾は死にます』

と云ひ置いてお絹さんは家を出たそして偶然僕と逢つた、お絹さんが料理屋で悲鳴を上げたのは。僕の顏がお母さんの顏に見えたんだそうだ、恰度お母さんが首を縊つた時間頃になるんだ。よく死人が來る………と云ふが僕は初めて體驗した。その後のお絹さんか……エヘ………へそこまでは聞かぬもんだ。

## お料理獻立
### 揚げ南瓜

今日は南瓜を少し目先きを變へたお料理に致しませう。

【材料】五人前
南瓜　一個（凡そ百五十匁）
サヤゐんげん百匁
白味噌　二十匁
鷄卵　二個
メリケン粉、上新粉、揚げ油、酢、味淋、砂糖、鹽、調味料少々づゝ。

南瓜を薄く切りメリケン粉、溶き玉子、上新粉をつけて揚げ白味噌に酢、砂糖、味淋を合せたものを塗り、サヤゐんげんの青茹でを添へます。

## 放送演藝　第二回新人募集

廣く才能ある民間伎藝家を世におくり出し、滿洲ラヂオ文化向上の一端に資すべく本社では左記の如く新京放送局と協力して第二回放送演藝新人（出演者）募集を行ふことになつた、職業人、非職業人たるを問はず奮つて應募ありたく、これによる新人の擡頭進出がこの劃期的企ての下に着々實現意義ある華麗の收穫を收めんことを待望するものである。

### 〜募集種目並に規定〜

一、募集種目は義太夫、長唄、淸元、新内、常磐津、箏曲琵琶、詩吟、小唄、端唄、俚謠、浪花節、漫談、獨唱、物語、ハーモニカの十六種目とす
一、應募者は職業人、非職業人たるを問はず年齡十六歲以上の男女であること
一、應募者は應募種目並に曲目を明記し出演申込書に履歴書（又は藝歴）を添へて「新京永樂町新京日日新聞社放送演藝新人募集係」宛提出のこと

註――出演申込書は罫紙に住所氏名（藝名の時は本名も明記）を明記し下記書式による「私儀今回御社主催放送演藝新人募集に應募致し度規定により履歴書（藝歴）相添へ及申込候也　月日　新京日日新聞社放送演藝新人募集係御中」

一、應募は必ず應募者自身に限る、第三者その他の紹介又はこれに類することは一切これを認めず
一、合方又は伴奏を必要とする種目には應募者において合方又は伴奏者を取り決めること、これのなき場合は應募資格を認めず
一、應募者氏名は發表せず、合格者氏名のみを發表す
一、申込締切は七月三十日限り
一、詮衡の日時場所は追つて本紙々上に發表、詮衡委員は詮衡日當日發表す
一、合格者に對しては新京放送局から放送を依頼す

主催　新京日々新聞社　新京放送局

## けふの番組
廿六日（日曜日）（M・T・C・Y新京放送局）

**―朝―**
六・〇〇　建國體操
六・二〇　ラヂオ體操（東京）
七・二〇　氣象通報（大連）
引續き　朝の音樂（大連）
八・三〇　子供の時間（東京）
　うたのおけいこ　子供のテキスト七月號
　一、特選童謠　向ふのお家　鹽谷賢詩作詞　山口保治作曲　ダン道子
　二、朝です　闕根芳男作詞　岡本敏明作曲
九・〇〇　日曜勤行（東京）＝本郷湯島靈運寺より中繼＝
九・四〇　講演（東京）　横山健堂
一〇・一〇　子供の時間（哈爾濱）
　無線電話劇　回家以後　哈爾濱第一女子中學校生徒　指揮　劉性誠
一〇・四〇　雅樂（哈爾濱）
　一、四聲仙　管　伍本榮
　二、蘇武牧羊　笙　伍國臣
　三、海琴歌　笛　朱茂林
　四、八仙慶壽　四胡　王合盛
一〇・五九　時報（東京）
一一・三〇　ニュース（東京）
一一・五〇　夏の蒙古風景
　＝南部郭爾羅斯前旗南方大草原より超短波無線中繼＝「全日滿中繼」
　擔當アナウンサー　美濃谷

**―晝―**
〇・二〇　青年講談の午後（大阪）
　一、旭堂南鶴
　（東京）二、鳥居彦右衛門　寶井馬琴
　（東京）三、次郎長外傳森の石松　神田愛山
　（東京）四、前原伊助　一龍齋貞鏡
一・四〇　長唄（東京）　秋色種　唄　吉住小梅　同　吉住小やま　同　吉住小鈴　外
二・〇〇　三曲と尺八
二・五〇　經濟市況（東京）
三・〇〇　ニュース
五・〇〇　子供の時間（東京、引續き新京）
　ハーモニカ獨奏と合奏　宮田ハーモニカバンド
　行進曲「若人の意氣」

**―夜―**
六・〇〇　ニュース（東京）外
六・二〇　今晩の番組、氣象通報、明日の番組
六・三〇　日曜特輯ニュース演藝（大阪）
　一、吹き寄せ　吾妻家駒之助
七・〇〇　映畫物語　聖處女　室生犀星作　村井昌郎
七・三五　俗曲（東京）
　二、トッチルトン
七・五五　落語　百人坊主　柳家小さん（東京）
八・三〇　時報、ニュース（東京）
八・四〇　ニュース、氣象通報　番組豫告（滿語）
九・〇〇　南道歌謠＝釜山より　東萊檢番藝妓連中
　一、短歌片時春（崔琴香）
　二、唄　婁雪月　同　唱劇調　崔琴香　春香傳中　春夏秋多（婁雪月）
　三、同　俗謠報念（齊唱）　崔錦花　同　唱劇調　權鏡波
　四、水宮歌（齊唱）
九・二〇　舊劇　三闘　鼓　吳德七　協和國劇社票友
一〇・〇〇　北滿の時間（哈爾濱）

## 村井昌郎君が語る
## 物語「聖處女」（室生犀星・原作）
### 午後八時新京から全滿中繼

村井昌郎君は現帝都キネマ解說部の方、既にそのねばりのある聲調は新京の映畫ファンにはお馴染みのもの今晩の物語放送は映畫說明者としての同君が新境地を開拓せんと意氣込んでゐるものであります。【寫眞は村井昌郎君】

◇……◇

不幸な宿命を負つてゐる少女たちを容れてゐる外人メンロップ經營の基督教善宿舍その寮生である本多閃子は舍監の頑迷に反抗して、友達春木春子を誘ひ、そこを飛び出した基督的雰圍氣から脱出して、視野の廣い世界で人生の樣々な姿を見やうといふ熱烈な野望が、二人の胸中にはみなぎつてゐた。

「何時迄も離れずに、異性の事で失敗しない樣……」固く約束をかはして二人はスタートした。が、世の中は彼女等が考へてゐたほど單純ではなく次々にその樣な姿をさらけ出して來た。

閃子の身邊には、新鮮な果實の汁を汲はうとする魔手がひつきりなしにしのび込んで來る。彼女はその間を鮎の樣に巧みに泳ぎぬけた。姉眞子のパトロン蒲原、鐵本鷹司、鹿島會社ゴロの灘孝これらの男性を縫つて、彼女の生活はバーの女給會社員と轉々する。遂に彼女は灘孝の會社員水木に始めて異性への好意を感じる。然し水木は已に親友春子と愛し合つてゐる。壁につき當つた閃子は重い足どりで灘孝を訪れる。折も折灘孝は惡業露見して刑事にふみ込まれる。灘孝は愛する閃子を前に自若として曳かれる。閃子ははたと胸を打たれる思ひだつた。くづれさうにみえてくづれないこの近代智に充ちた聖處女の感情は、この時あた〵かく灘孝への思慕に萌えはじめたのである。



## 全日滿中繼　―【前一一・五〇】―
## 成吉思汗の夢の跡　夏の蒙古風景
### 南郭爾羅斯前旗南方大草原より超短波無線中繼

京白線王府驛を距る約十三キロの地點にある東内蒙古郭前旗の王城「王府」に本部を設けた新京放送局放送隊は蒙古騎馬隊に前後を護られて放送現地へ向ふ、一望千里涯しない廣漠そのものゝ大草原の其處彼處炎天の下には黄紅紫色とりどりのお花畑が鮮かに輝り映えてゐる蒙古の旅は草より出でゝ草に宿る此の東蒙古の灼熱の太陽の下にマイクを進め超短波無線中繼に依り此の大平原に織りなされた民族消長の幾多の話題と曾ては亞細亞大陸に馬蹄の響も勇しく精悍を誇りし成吉思汗の夢の跡、まどらかな王者の夢を醒す牧童の詩的な角笛の音、彼等の歸依捧げる喇嘛敎の古典的舞樂、さては訓練された純白の蒙古犬に依る兎狩の有樣、蒙古特有の角力や競馬等彼等の風俗習慣をマイクを通じ如實に紹介しようとするのが此の放送である。擔當アナウンサーは美濃谷君である

寫眞上は喇嘛廟の大喇叭、下は喇嘛廟より蒙古の大平原を望む

## 西田方山さん等の「三曲と尺八」
### ▽…午後二時新京より

**一、尺八獨奏**　西田方山

【解說】多の夜を凄く照す寒月を表現して居り尺八獨特の手法を以て寒月に寄せる作者の情感を現はして居ります、形式は自由形式で樂想に主題を設けず思ふがまゝに流動して行きます。

**二、新三曲　軒の雫**　宮城道雄作曲

尺八……西田方山
三絃……三谷操琴
箏……小松雅蓉

（作歌）新古今和歌集より（唄）つくゞと春の詠めの寂しさはしのぶにつたふ軒の玉水「手事」（後唄）しのぶにつたう軒の玉水

「解說」箏、三絃、尺八の合奏曲で古形式の旋律なるも其の組合せに於て最も新しき宮城師獨創とも云ふべき新規軸を出せり。

……西田方山さん

**三、尺八合奏　潮上の月**　中尾都山作曲　都山流本曲　西田方山指揮

一部　新宅柊山　桑原芳堂　鈴木方鈴　馬場方潮　新田方臨　川上方堂　井上方州

二部　中村孜山　新宅伍山　柴田方學　西川方曉　吉本方象　所崎方玲

「解說」初段は平明なる手法に依り湖上の爽かなる景趣を心ゆく計り表現したるもの、二段は湖面に映ずる金波銀波の象徴化したる、敍景は速三拍手の新形式により奏でらる。尺八曲に三拍子を採用したるは此曲を以て嚆矢とす。

# 學藝

seini

懸賞當選小說

## 黄塵夜話 (四)

松村冬木

時計は十一時を廻つてゐます。雨に濡れて汗を掻いて居ます。二、三日前から踊り始めたしらみ君は、益々猛烈に背中や臍邊で、タンゴを踏むし、體を乾したいにも、燒蹊つた峰の一軒家では、火を焚くわけにも參りません。二十名の人いきれは、にんにくと汗と埃のカクテールです。しらみのタンゴに應じて、スネークダンスの身振りで、柱に體を擦着け、こすり着けして雨の音を聞いて居ました。

雨は、一としきり猛烈に降りましたが、次第に止みそうです。壁を打つて居る雨滴の音が、漸く數へられる樣になります。ぽとり—ぽとり—とする樣になつた頃は、何時か皆睡つてゐたのでせう、—隊長の所謂敵前で。…

馬の嘶きに目が醒めてみると三時です。明く成りかけてしきりに鐵が飛んで居ます。敵前も糸瓜もあつたものではありません。—嶺上の朝。況や雨上りの昧爽です。匪賊が居ようが、どうしようが東に角進めで

『馬を飛ばすな!』

『隊長!谷の出口へ大至急だ!來い!』

『敵の見張だ!射つな!隊長!味方は射つな!』

何で射つな、射つなと奴鳴つて居たかおわかりですか?山の中の、谷底の射合は何度も懲々して居たからです。二三發が五六十發に聞へ、五六十發が二三百の襲撃の樣に木靈するのです。其上味方が應戰したとなると盲滅法です。谷底から茂りかけた四方の山頂を睨めた處で、何處にお客が居るか見當の立つ筈はないのです。徒に馬を飛ばして、味方の傷人を出すのが關の山ですから…

蕎地に谷を馳抜けて、平地の見へる處に出ました。五、六軒の部落です。煙が出てゐます。

『あつ!居るぞ!向ふの山腹!三名だ!』

『あの部落まで飛ばせ!』

『よし、射て!』

—朝日が上る。あれを脊に受けて突擊だ!ありつたけの物を全部食つて総へ!馬にも全部食はせろ!あのお日樣が沈む頃には鐵路沿線に凱陣だ!

夫から一時間後、峰を下り始めました。四方は雲海です雲海の涯には國境の連峰が煙つてゐます。赤い國から、赤い太陽が、ぽつかりと浮上がつて來ます。馬の鬣から。隊兵の冬服から、甚い湯氣が立つてゐます。足下からは、相變らずもく〳〵と靄が湧いて忽に人馬諸共消へて行きます

夜來の豪雨は、谷道を悉皆洗つて小流となつて居ます。蜓の處々に、奇拔な飛瀑が出來て居たりして、鹽原旅行の風趣を回想させますさら〳〵と鳴る水音は谷間から、山全體から湧上る朝靄の淸々しい伴奏です。木間洩る北滿の初夏の陽は、光のチャーミングワルツです。

パン〳〵ピユルル…

陶醉境を忽然破つて銃聲です。そら來た!

## 強制勞働地獄
## 血で綴られた戰慄ソ聯の實狀
### —イワノフスキー手記—
(7)

新入營兵が入隊後その中等學校卒業者は特殊學校に入學せしめられ一年間研學した上豫備役に編入される。從つて彼等が入隊勤務した期間は僅かに一年である。學校卒業後所定部隊に於て一定の職務を與へられる、例へば私は第一一〇狙擊聯隊所屬砲騎中隊斥候長に任命され同時に動員時に必要な八枚の赤紙よりなる將校適任證を下附された、除隊後私は管區軍事委員會に屆出なければならなかつた、若し動員開始の通告を受取つた場合には私は二日間以内に第百十聯隊へ入營し斥候長の任務に服さねばならないからである。

動員の通告を受くると同時に所有の將校適任證を二枚中の一枚を管區軍事委員會へ、他の一枚を所屬聯隊へ直ちに送付しなければならない、乘車後再び調査の爲めに二枚の適任證を上記機關に送り聯隊所在地到着後更に二枚を上記機關に提出するのである。

若し自分の所屬聯隊が演習を實施する場合には聯隊より演習に參加すべき召集令狀が發送される、この場合に於る汽車賃は立替拂で入隊後返還される、住所變更の場合には必ず管區軍事委員會へ屆出ることを要し、二週間を超えざる臨時不在の場合は書面を以て屆出ることが出來る

軍隊に於ては毎日訓練が行はれるが、私達の狙擊師團砲兵聯隊に於ては午前五時に起床として七時迄馬匹の手入れを爲し七時より八時迄朝食、食事前十五分間毎朝定つた體操をする。

八時から十二時迄は學課、武器の構造及發射法等に就て講義を受ける、十二時晝食、食後二時迄休憩、然乍ら此の休憩は普通無いと言つた方が適當だ、と言ふのは我聯隊に於ては食事は三回に分けられて居る爲、第二回目況んや惡くして第三回目に當つた場合は休憩時間が無くなる譯である。二時より六時まで再び學課、一週三回乘馬演習がある

夕刻再び馬匹の手入、六時より八時まで夕食、同樣三交替夕食後は自由時間なるも赤兵は種々の會合に出なければならない、例へば文盲退治の會、演劇研究會、音樂同好會、體育會等々九時四十五分點呼、十時就寢。

五月一日迄は主として技術的學課を實施する軍事課目以外に毎日最初の二時間は政治學教程を教授する、然し此の二時間の單調な講義は誰にも好かれないで、課業中居眠りをする者が多い、皆講義されて居る事が嘘であることを知つて居る。

多くの者は、生活と實際が政治學講義は記述されて居ることゝ逆行してゐることを熟知してゐる。

我々の學校では政治指導員が如何にして現在の苦境を脱却すべきかに就て講義した、然し兵隊が何か政治問題を捉へて質問するときにはそれに對して如何に答ふべきかを彼等は知らなかつた、かゝる際には政治指導員は定つて答ふる時間が無いとか、教科書を見に行くとか云つて或は他の指導員に聽くとか云つて胡麻化した

換言すれば斯くして彼等はその權威を失墜して行くのだつた。之等の政治指導員自身軍關係の事項を何も知らず、解らないのであるが之で彼等は「苦境から脱却」せんとするのである、軍隊內に於る黨員に對する之等政治指導員の態度は甚だ良好である、私が在黨した當時(一九二七—二八年)は黨員の數は極少數であつた、即ち聯隊總人員一一〇〇名の中黨員は僅かに六十名足らずであつた、一般兵士の黨員に對する態度は良好とは云へなかつた。

## 官場現形記 (112)

李寶嘉作
大内隆雄譯

—第十回の五—

手に取つて見ると、それは紹興から來たのであつた。魏翩仭は、これは變な事になつたと妙な顏をしてゐた。陶子堯も心中暫し呆然たらざるを得なかつた。急いで開いて見ると、それは未だ飜譯してないのである。早速本屋に使ひを走らせて『電報新編』といふ本を買つて來させた。魏は阿片を吸ふベッドに寢轉んで吃煙しながら、新嫂々と無駄話をやつてゐた。陶子堯は一人で四角なテーブルに向つて掛け、一字一字電文を譯して行つた。魏は

「何の電報かね?」

と訊いたが、陶は頭を搖るばかりで返事をしない。やつと電報を譯し終ると、それをポケットに收めて傍へやつて來たが、やはりだまつてゐる。魏が繰返して

「何處から來たのかね?」

と尋ねたが彼はやつぱり答へない。元氣無く暫らく掛けてゐたが、魏が出掛けやうとすると、彼もそれに隨つて一緒に出ると言ふ。新嫂々は別に引き留めもしなかつた。

門を出た所で、魏翩仭が尋ねたのである。

「いまの電報は一體何處から來たのかね?」

陶子堯は溜息を吐いて

「つまらん事なのだ、紹興の家族から來たんだ。」

と答へた。魏は

「一體どういふ事なんだ?差し支へが無かつたら話し給へ僕達は仲間同士だ、何だつたら僕が何とか考へて助けて助けてやらうよ」

と言ふ。陶は

「そりや君は他人とは違ふ、しかしこんな話をして迷惑掛けるのも何だからな」

と言つた。魏が

「何を言ふんだ?」

と言ふので陶が話し出した。

「僕あ山東の洋務局に勤めてゐて、毎月の給料はみな姉の聟の手を煩はして、義兄が毎月十兩づつ與れてゐたのだ。所で今度僕が命を受けて向ふを出てからはこの給料はもう別の人間に渡るやうになつてしまつたのだ。義兄は僕が今度いい役目を仰付かつたので家の金なんか心配がないと考へたのだらう。所がそれは僕がいい加減にしてゐたのだ、上海に來てから一通手紙を出したきりで、この滯在中一元だつて送つてはゐないんだ。それに最近一ヶ月ばかりはどうも心中面白くなく手紙を出す事も怠つたのだ。女房からは五通からの手紙が來て、金を要求して來てゐるまた僕が病氣でもしてゐるのではないかと心配してゐるのだ。僕が返事を出さなかつたものだからそれで慌てて電報を寄越したのだ、それには數日中に江を渡つて杭州から小蒸汽で上海にやつて來ると言つて來たのさ。だから僕の考へぢや、新嫂々の事は成功しない方が反つて好いんだ。山東からの電報も來るだらうし家內も上海に來るわけだ。僕は今度來たのについては、家族を連れて行くことにしやうとも考へてゐた、幸ひ家內が來ればそれもいい、僕が一度出掛ける必要は無くなるわけだから」

魏は

「奥さんが來られる以上、今度の事はやらん方が好いね。若し奥さんが應揚で包容性に富んでゐれば無論問題は無いが、しかし女つてものはどうしても喧しいものだからね、僕の考へを以つてしてもやつはりやらん方が好いね」

と言ふそれから又暫らく話し合つて二人は分れた。

信心銘 (五十五)　鹽谷壽石

文日

「欲知兩段」

## 學藝消息

△『新靑年』覆刻　曾つて陳獨秀、胡適等によつて支那新文化運動の先驅となつた雜誌『新靑年』の第一卷から第七卷までが寫眞印刷によつて再版本として上海の亞東圖書館から刊行される事となつた

新刊紹介

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し(係)

△滿洲評論(七月十八日號)　時評小山氏の「庶政一新と二つの動向」は最近の日本を見ての批評、現狀打破と擴充を說いてゐる、別所氏「岐路を捨てた協和會のその進路について」民族問題重視の要を說く、外に土井氏「支那の新豫算と建設事業費增大の原因」の一篇論文で岸田英治氏「日英協調限界論序說—門戶開放問題の一考察」は列國の唱ふる門戶開放主義の事實による歪曲を指摘し既得權益との矛盾を說き漫然たる排他獨占的主張を除却せしめよと論ずるもの、李紫翔「中國協同組合運動批評、上」中村貞「東邊道方面に於ける共產匪の現勢」は共に好資料、壁報中に言論統制小論、共匪見舞金支出の話等(大連市山縣通一八、滿洲評論社、十五錢)

△滿洲鑛業協會會報(七月號)　草間秀雄「滿洲に於ける採金事業」幸丸政和「熱河に於ける硝石產地に就て」「黑河地方に於ける砂金鑛業概要」「北滿地方金廠經營の特異性に就て」「鶴岡炭鑛匪賊襲擊事件顚末」法規、鑛業時報等(新京興安胡同滿洲鑛業協會、三角)

△岡山縣(七月十五日號)　「滿洲事變の國際的意義」以下縣及び縣人の消息を揭載(岡山市南方町二四七、岡山縣社、二十五錢)

▲月刊滿洲(七月號)　奉天特輯號とし奉天に關しての記事が多い、寺田喜治郎氏の「五平莊閑話」石敢當の「滿洲隨話」山崎元幹氏の「承德紀行」秀木公氏の「北平風物補遺」等が實質的內容がある一九官鳥を飼つたら何と答へる」の特輯例によつて「あたまをかかせくさめさせる頁」變つたもの附錄に「國鐵線路圖」がある(撫順東八條通四七月刊滿洲社、三十錢)

## 家庭医学

# 初めてお産する婦人へ！

## 母體を健康に保ち丈夫な赤ちやんを生むには――

初めてお産する婦人は、これを大厄か何かの様に考へて心配するものですが、元々姙娠やお産は生理的のもので病氣ではないのですから

**母體** の健康さへ保たれゝば所謂「案ずるより生むが易い」の譬の通り、それほど心配するには及ばないものです。

しかし、漸く肉眼で見得る程度の卵子が受胎すれば、僅か平均二百八十日間に、身長約五十糎、體重約三千瓦の胎兒に發育するのですから、姙婦の負擔の大きいことは申すまでもなく、結局、安産と難産の別れ目は、之等の負擔を補つて丈夫な母體を造る姙娠中の攝生如何によるものと云へます。

先づ姙娠して大部分の人が惱まされるものにつわりがあります。これは概して初姙の人に激しい症狀を現はすもので、昂じると始終吐氣があつて食物を受けつけなくなり、全身が衰弱してきます。そのため母體に種々な惡影響を及ぼしますが、斯うした症狀が一ヶ月以上も續くと、胎兒が死亡して流産する様なことがありますから、早く手當をせねばなりません。

また姙娠後半期から分娩時にかけて起り易い病氣に腎臓炎があります。

**浮腫** 腎臓炎に罹ると浮腫ができ、蛋白尿が出て惱む許りか、分娩前後に急に意識を失ひ、痙攣を起して母子共に助からない子癇といふ病氣になることがよくあります。

次に心臓病、結核などの病氣のある人は、姙娠すると症狀が急に增惡し勝ちですが、之は母體の榮養が胎兒に奪はれて榮養不良に陥り、新陳代謝が障礙されるからで平生頑健な人でも同様な理由で脚氣などに罹り流産を惹起する事が屢々です。

ですから姙娠中は、身體の榮養增進に努め、胃腸や腎臟を丈夫にして、便通

**利尿** をよくし、浮腫があればそれを除かなくてはなりませんが、それについては一々色々な藥をあれこれと服用するよりも、一つの藥でそれ等の障礙の防がれる道があります。

それは若素（わかもと）いふ活性ヘーフエ菌劑で、姙婦に最も必要で、之が缺乏すれば脚氣が起りつわりが增惡するビタミンBを始め各種の貴重榮養素、及び胃腸や腎臟の機能を強めて新陳代謝を活潑にする等の作用ある十數種の活性酵素が豐富に含まれて居ります。

それで、姙娠の初期から若素（わかもと）を服用しますと、食物がよく消化される一方、榮養素が補給されて全身の榮養が充實してきますから、脚氣が防がれ、胃腸や腎臟が丈夫になつて、便通利尿が整へられてくるのも當然な譯でなほその上に、食慾をすゝめるインシユリン樣の物質や、胎兒の發育に必要な無機榮養素等も綜合的に含まれて居りますから、母體のみならず、胎兒の發育にも好影響を齎らして、丈夫な子を安産することが出來るのであります。

## 神經質な子供の育て方

身體が虛弱で、毎日ぐつぐつして不機嫌だつたり、夜泣きをしたり、また少しの事にひきつけたりする子供を、普通神經質體質の子供と呼んで居りますが、斯うした子供を丈夫に育てる爲には清い空氣や日光に親しませ、睡眠を充分にとらせることは勿論、榮養を充實して體質そのものを强化しなければなりません。

若素（わかもと）には、胃腸を強めて消化、食慾、便通をよくする酵素、發育を助けるビタミン、神經の養ひになる燐やレチチン等が澤山に含まれてゐますから、子供の身體を強め神經を鎭める爲には適切な藥であります。

# 日常の食物でお乳の良否が支配される

十三世紀頃の育兒風俗

（當時は圖の様に布で包むと初生兒の成育を助けるものと信じてゐた）

世界中で乳兒死亡率の一番少いと云はれてゐるニユージーランドでは、二、三十年前から母乳榮養運動が熱心に續けられ、その結果乳兒死亡率が激減したのだと傳へられて居りますが、事實、母乳榮養兒と人工榮養兒との間に

**發育や體育上** 大きな差異の生じてくるのは當然なことであつて、赤ちやんを丈夫に育てる上にお母様のお乳は、まことに無二の食物であるのです。

しかしお母様のお乳なら無條件にいゝかと申しますと、なかなかさうは行かないので、お母様の健康狀態、榮養狀態の如何によつて赤ちやんが丈夫にもなれば、反對に弱くもなります。

例へば生後二ヶ月頃から一年位までの間に多い乳兒脚氣などは、確にお母様のお乳の缺陥から來るので、以前はこれを人乳中毒症と云ひ、お乳の中に不良の成分が含まれてゐるから起るのだと云はれてゐたものですが、最近では研究が進んだ結果、不良な成分が含まれてゐるのではなく、むしろ必要な成分が足りないからだと云ふ事が判り、お母様が食物中にその成分を補へば、豫防出來るといふ事もわかつてきました。

赤ちやんが順調に成長發育する爲には、大人とはまた特別な榮養分が澤山必要なので、例へばリヂン、ヒスチヂンと云ふ様なアミノ酸、グリコーゲン、燐、カルシウム、ビタミンBと云つた様なもので、すべてこれ等は

**お母様の食物** からお乳となつて、赤ちやんに與へられなくてはなりません。結局お母様の食物がお乳の良否を支配し、從つてまた赤ちやんの健康を支配するといふことになります。併しお母様も、さういふ成分を豐富に含んだ食物の選擇は困難であり、ともすれば不足勝ちになるのは止むを得ない事で、殊にビタミンの不足は最も普遍的で、發育不良兒、乳兒脚氣等もビタミンの不足に基く場合が多いことは最近の醫學の證明する處です。

そこでその缺陥を補ふ方法として、最近一般家庭に普及されてゐる方法は、活性ヘーフエ菌劑若素（わかもと）を榮養補給劑として常用なさることです。

このヘーフエ菌は、榮養の寶庫とも云ふべき一種の微生物で、子供の成長發育に必要なアミノ酸、グリコーゲン、カルシウム等は勿論、ビタミンBの含有量において特にすぐれて居ります。その他に酵素と云つて、體內の

**機能を活潑に** し、胃腸の榮養能力を昂める成分にも富んでゐるので、單純な榮養劑の到底及ばぬ効果を擧げることが出來ます。

たゞ製劑方法が困難なため、從來餘り顧られなかつたものですが我國において逸早くこれに先鞭をつけ、苦心の結果になる特許工程によつて、全成分を破壞されぬ樣に製劑されたものが、有名な「錠劑わかもと」であります。

この若素（わかもと）は東京芝公園大門內際、わかもと本舗榮養と育兒の會（振替東京一七〇〇番）から三百錠入、千錠入粉末九〇瓦入、二七〇瓦入等が一日分僅々五六錢（小兒には二三錢）の廉價で發賣されてゐます。尚、滿洲國、中華民國の各地藥店でも取次販賣してをります。

## つわりも輕く濟み 丈夫な子を安産

（新京）松山雪子

（前略）私は野菜が嫌ひで、何一つ戴いた事がありません。だから三年もたつても姙娠が出來ないと産婆さんや皆さんに云はれ、姙娠しても子供が育たないと云はれ心配しました。（中略）新聞にて「錠劑わかもと」がよろしいとの事、喜んで買ひ求め戴き始めました。そして圖らずも四年目に姙娠致し、その喜びは筆にも表す事が出來ません。みなに「わかもとの子」だと云はれて居ります。

三月目につわりが御座居まして。御飯をいたゞきます時食氣がしますと一時に胸かむかつき、吐氣が致します。その時すぐ蓋を開けるももどかしく「錠劑わかもと」を戴きますと、また御飯を食べることが出來ます。

御蔭樣にて丈夫な赤ちやんを生むことが出來ました。とても發育のよい赤ちやんにて、まるまると肥つて皆にほめられて居ります。滿一ヶ年になりましたが風邪一つひかず、何を食べさせても胃腸を惡くした事がありません。皆「錠劑わかもと」の御蔭と、いつも〳〵感謝して居ります。（後略）

# 廿六軍の戰士が競ふ 庭球大會幕開く
## 本朝九時西公園コートにて 白球散華の豪華版
### 各個所對抗

本社主催

本社主催第一回全新京各個所對抗軟式庭球大會はいよ〱本日午前九時から西公園コートで白球亂れ飛ぶ大熱戰を華々しく展開する事となつた、連日の猛練習により鐵腕に確固たる自信をおさめた各組代表選手は既に發表された對手チームとの策戰に如何なる秘策を運らしてゐるであらうか？會場の準備も既に萬端整ひ今はたゞ選手の縱横の活躍を待つ計りである、參加實に二十六ヶ所、二百餘名の選手によつて爭はれる榮えの武部關東局總長盃は果して何れのチームの手によつて飾られるか、ファンの豫想は戰前既に混沌として豫斷を許さず誠に興味深きものがある組合せ及びメンバーは既に發表された通りであるがなほその後變更されたものは次の通りである

▲實業クラブ
A組（加藤、井崎）（岸川、森谷）（洪、高橋）（菅、孫井）
B組（松崎、吉田）（木場、飯田）（池田、栗木）（三輪、高木）

## オリムピック放送 滿洲へも中繼
### 其時間は他の放送は中止

第十一回世界オリムピック大會は來る八月一日からベルリンに於て擧行されるので東京放送局では大會の模樣を逐一現場から實況放送する事となり野球、相撲の放送でお馴染の河西、山本兩アナウンサーがベルリンに乘込んで既に萬端の準備を整へてゐるが、新京放送局では右の實況放送を滿洲全土へ中繼する事となつた電波の狀態は時間に依つて異りベルリンからの放送を新京で直接キャッチした方がよい時と東京からの中繼を聞いた方がよく聞える場合とあるので時間々々に直接と中繼とを比較しよい方を新京でキャッチして新京から全滿へ送る事となるが右放送の場合は他の放送は總て中止してベルリンからの實況放送を取る筈で前回のロスアンゼルスの場合の好成績に鑑み今回も大成功を見ることは受合ひで吉岡、西田以下の陸上日本の精鋭の活躍や、新井、遊佐、牧野、根上、鵜藤、小池、葉室、濟川等多數の超弩級を擁する日本水上軍の再制覇の狀況を滿洲の住民も手に取る樣に聞き得る譯である

## 兩陛下 葉山へ御避暑

【東京國通】天皇、皇后兩陛下には二十五日午前十時半略式自動車鹵簿にて御同列宮城御出門東京驛に向はせられ、同十時四十分廣田首相以下顯官將星奉送裡に御召列車に御乘車東京驛御出發遊ばされ十一時四十分逗子驛御着車直ちに御自動車にて葉山御用邸にならせられた

## 江部校長の名を騙る 京染屋御注意

七月上旬各學校が暑中休暇になつた頃から金縁眼鏡をかけた一見三十歳前後の二人連れの邦人男が敷島高等女學校生徒、卒業生自宅を訪れて〝自分は江部校長先生からの紹介で參りましたが呉服物、京染の御用は有りませんでせうか〟と誠しやかに行商に現はれ不審に思つた家庭で江部校長宅に電話で眞僞を尋ねると江部氏は一向にそんな呉服屋を紹介した事はないので早速新京署に届けると同時に學校側では各生徒、卒業生の家庭とも連絡搜査中のところ廿五日午後二時ごろ西二條派出所へ塚本新京醫院長宅から〝お手配中の僞せ行商が宅に參つてゐますが〟と電話あり直ちに署員が馳けつけ捕へて派出所に同行調べると右は本店を京都に有する西陣織物京染呉服、國產織物商吉田呉服店ハルビン支店原籍奈良縣添上郡橋本町足達正雄（二三）、同縣生駒郡昭和村岡田利一（二二）と稱する北滿旅館に投宿中の男であつた、彼等は公主嶺のある家庭の夫人から自分は新京高等女學校を卒業したものだが友人が澤山新京にゐるから紹介しませうと二、三の友人を紹介されたのを奇貨にこれは學校長から紹介されたと言へば商賣も面白くゆくだらうと單純な考へからこの手を出したもので派出所では彼等の將來を懇々諭してかへした

## 拉濱線四家房 橋脚倒壞に瀕す

拉濱線四家房—水曲柳間（三果樹起點百七十二、五キロメートル）の橋梁は夜來の豪雨のため廿五日午後零時三十分頃橋脚倒潰の危險に瀕し列車運行は不能に陷りハルビン午前六時四十分發百三旅客列車拉法午前七時發の百二列車午後零時五十分發百四列車は何れも現場の徒歩連絡による折返運轉によつて辛うじて運行を見てゐるも夜間同地點を通行の拉法午後三時十五分發の百一列車は水曲柳止りとなる、なほ新京驛發同線方面への小荷物、貨物は取扱をなさず手荷物のみは遲延承知のもののみを取扱ふ事となつた復舊は約二週間を要する見込み

## 航空輸送も定期運行

京濱線未曾有の豪雨禍による列車不通から滿洲航空會社では十九日から二十四日まで一時的便法として毎日旅客機を増發、京濱線方面行旅客に供してゐたが、故障現場も二十四日をもつて復舊圓滑な列車運行を見るに至つたので同社でも二十五日より定期運航に復歸した

## 炎熱に喘ぐ國都に 赤痢依然跳梁す
### きのふ新發生患者五名出て 口腹の恐怖去らず

盛夏に向つて國都の赤痢病はます〱猖獗しきのふは附屬地內に左記五名の新患者が發生した

▲錦町二丁目六十三號牧田春夫（二八）▲彌生町一丁目一ノ三格內進（二九）▲祝町五丁目十四番地岸大造（三九）▲室町三丁目七番地大澤房子（二〇）▲入船町三丁目二十一番地石橋勝之助（二六）

外に大屯相樹街四號淺村梁作君（二四）も新京醫院で同日赤痢と確診、范家屯南大通町有田宏君（一一）は新京醫院十病棟に入院中であつたが二十五日腸チブスと確診した

## 國婦慰問班赴吉

曩に軍人會館で試演會を開催衛戍病院、チチハル日滿軍警慰問を行つた國防婦女會では廿六日より三日間吉林に於て慰問班特殊編成プログラムを以て慰問を行ふ事となり、慰問班は廿六日午前七時廿分新京發列車で吉林へ向ふ、右に關し同會慰問班文藝部では左の如く語る

私共慰問班の使命は單に慰問のみに止らず婦女會第一の趣意たる日滿婦女の實際的融和を圖ると共に、一朝事ある場合銃後の務めを全うするための健康增進を圖る事で、その意味で健康明朗な女性を作りあげようとして着目したのが舞踊です、これから吉林に引續き全滿に亘つて慰問を行ふ筈です

尙同會では慰問班專屬の日滿少女會員を一般から募集、來る卅日午前十時から同會本部に於て採用試驗を行ふ

## 密輸と猫バヽ
### 橋頭稅關珍風景

【圖們國通】橋頭稅關珍風景二つ—廿日のこと午後八時頃南陽より國際鐵橋を渡つて來たみすぼらしい鮮女のオシメ包みに第六感を働かせた監視員で直ぐ呼び戾して包みをあけると、何と汚いオシメの中からウオルサム、ターバン、ロンジン等高級時計四十七個價格にして千二十圓のものが燦然と光を放つて轉り出た、之は南陽の時計商金元夏（假名）が妻女をしてコッソリ圖們に持ち込ませ一儲けする心算の細工、妻女は懷中無一物だつたので最初より計畫的の密輸と所斷して悉く沒收は痛かつた

今一つは廿二日矢張りこの監視股で通行人金榮三（假名）の携帶品に稅金九十錢を課したところ、金は一圓紙幣を差出した、連日百度上下の酷熱にボーッとなつて居たか係り役人は一圓札を十圓札と誤認し何んと釣錢九圓十錢也を手交すると頭のよい金君大ニコで受取りスタコラで通過して仕舞つた、後で計算して役人吃驚仰天、警察にも知らせて件の男を探索したが雲をつかむやう、役人益々ボーッとなつたところを明くる日右の金君ヒョッコリ現はれ九圓十錢を氣前よく差出して惡う御座居ましたと低頭平身、之は初めシテやつたりと喜んだが、探索の峻烈なのに怖氣をふるひ捕へられるよりは自分で出頭と、彼氏又復頭のよいところを見せたのだつた

## 關東軍劍術大會第一日 各組の優勝者

第一日關東軍劍術大會第一日の各組優勝者は次の通りである

▲將校 勝間田少尉、草葉少尉、安田中尉、河西少尉、橋本中尉、山田少尉、佐々木中尉、森中尉、野村中尉

▲准士官・曹長 小柴曹長、玉置曹長、水島曹長、横山曹長、山本曹長、久保田曹長、平井曹長、立川特務曹長、澁谷曹長、渡邊曹長

▲軍曹・伍長 泉、藤原、木下、富士原、松田、酒井、高田、長谷、親川、今野、中園、加來、石坂、長谷、中島、山口、高梨、磯村、荒井、金子、磯部（以上各軍曹）横田、菅山、宮本、北出、岩尾（以上各伍長）

▲兵 齋藤、田邊、篠崎、川名、古井、藤松、久我、齋藤、田沼、有村、山內、仁保、村岡、茂森、菊川、池田、佐藤、菅原、高木、杉原、柿田、兵頭、遠藤、竹岡、荒卷、岩瀬、山本（以上各上等兵）深澤、唐田、梅出、山崎、內山、渡邊（以上各一等兵）西川、磯部、增田（以上各二等兵）

## 傷病兵凱旋

二十五日午後三時四十分着京濱線列車でハルビンから傷病兵七十名來京、軍關係、各團體、一般有志の迎送を受け、南方へ輸送されたが何れも內地送還の患者である

## 3—2 哈爾濱連勝
### 電業軍よく粘つて惜敗

ハルビン對電業軍の野球戰は二十五日午後五時から西公園球場にて岩瀬（球）水原、森川（壘）三氏審判の下に哈軍先攻で開始されたが、ハルビン軍よく粘り九回にて形勢一變させ三對二にて辛勝す閉戰六時四十分

| 哈（先） | 打 | 得 | 安 | 犧 | 盜 | 三 | 四 | 殘 | 失 | 哈 | 電 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 4 武田 | 4 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 6 村上 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 |
| 5 山下 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| 1 岡村 | 4 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 2 | 1 |
| 2 近藤 | 4 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| PR 山下 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 8 俣野 | 4 | 1 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 |
| 9 堀口 | 4 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 7 島津 | 4 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 3 吉岡 | 4 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | 36 | 3 | 10 | 0 | 0 | 3 | 0 | 3 | 2 | 2 | 3 |

| 電 | 打 | 得 | 安 | 犧 | 盜 | 三 | 四 | 殘 | 失 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 4 高山 | 5 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 1 |
| 8 梅木 | 5 | 1 | 0 | 0 | 1 | 1 | 1 | 0 | 0 |
| 5 小池 | 5 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 6 杉谷 | 4 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 |
| 3 小野 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 1 宮崎 | 4 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| 2 吉井 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| 7 大島 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 |
| 7 荒川 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 9 山田 | 4 | 1 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 29 | 2 | 4 | 0 | 4 | 2 | 3 | 3 | 2 |

（三壘打俣野、高山、二壘打吉岡）

## 高野、波多兩範士 昨日入京

新京警備隊營庭で開催される關東軍主催劍術大會第二日に列席するため滿鐵運動會高野、波多兩範士は二十五日午後九時四十五分着列車で來京した

## 奉天實業 滿洲國と對戰

奉天實業軍對滿洲國チームの野球試合が二十六日午後三時半より西公園球場において擧行される

## 中等野球 滿洲豫選開始

【奉天國通】大朝主催全國中等優勝校野球大會滿洲豫選は來る廿五、六、七の三日間國際球場で擧行するが、番組は左の如し

廿五日 奉天商業對安東中學
廿六日 奉天商業對青島中學
廿七日 安東中學對青島中學



## 長崎縣下の颱風被害

【長崎國通】颱風に見舞はれた長崎縣下の被害は廿四日正午迄に判明したもの死者九名負傷四名、發動汽船、帆船漁船の難破沈沒、流失五十九隻家屋全半壞二百餘戶、家屋一部破壞八百廿九戶、浸水家屋五百五十戶、其他水田、農作物の流失多く農村關係の被害だけでも百七十萬圓に達し縣下の總被害高は二百萬圓を突破するものとみられてゐる

## 龍谷大學生講演

今二十五日午後八時から市內西本願寺で龍谷大學々生講演會が催される、講演者は中西專耀、北條專精、法普正美の三學生一般の來聽を歡迎する

## 滿鐵辭令

新京公學校教諭を命す 武富毅三郎（二十一日附）

新京地方事務所事務員 大澤貞藏 奉天地方事務所勤務を命す

開原地方事務所事務員 成瀬太郎 新京地方事務所勤務を命す（二十二日附）

新京青年學校教諭を命す 小島修一（六月三十日附）

## 石田忠四郎君へ
### 領・警署から

原籍埼玉縣浦和市浦和中學校前、前住所吉林市大馬路ひとみ寫眞館寫眞師石田忠四郎（二六）はさる四日新京にゆくと稱して吉林を出たが、その後鄕里の實父から歸國旅費が吉林領事館警察署宛送金して來たもの丶本人に交附出來ず困つてゐる、速に新京總領事館警察署まで住所を知らせられたいと

## 高野範士一行 北鮮雄基へ

【圖們國通】沿線劍道指導旅行の高野茂義範士、波多江教士の一行は廿二日午後圖們小學校で當地の有段者五十餘名に稽古をつけ、圖們警察署の泉川五段の案內で廿三日朝北鮮雄基に向つた

## 伊東義節氏挨拶

滿佛企業組合駐滿代表部理事伊東義節氏は二十五日挨拶に來社した

## 秋季第一次競馬 四日目成績

▲第一競馬（二、〇〇〇米、五頭）1快快（二分四七秒二）2第四天峰3公武配當—單四圓〇〇、複1六圓一〇2四圓八〇、ガラ1五八圓六〇2一四圓六〇等外六圓一〇〇

▲第二回競馬（一、八〇〇米、五頭）1靖邦（二分二五秒）2公主嶺初雪3新千鳥、配當—單五圓六〇、複1五圓三〇一〇圓六〇、ガラ1八〇圓一〇2二〇圓等外八圓三〇

▲第三競馬（二、〇〇〇米、四頭）1惠七（二分五〇秒一）2大江戶3双葉、配當—單六圓三〇、ガラ1八一圓等外六圓七〇

▲第四競馬（一、八〇〇米、九頭）1新譽（二分三二秒二）2杵太郎3柳、配當—單二一圓四〇、複1六圓2一〇圓3五圓二〇、ガラ1二九一圓二〇2八三圓二〇3四一圓六〇等外一七圓三〇

## 郵政接收當時の思ひ出を語る（上）

新京郵政管理局副局長 代谷勝三

郵政接收當日の長春一等郵局のスタンプ

CHANGCHUN 二十一年 七月 廿六 九 長春

大同元年六月の「海關接收」に亞いで「郵政接收」は其の翌七月に行はれた。海關接收も郵政接收もその「接收」は所謂强制接收であつた。滿洲事變以來「占領」又は「占據」の文字に見馴れて來た我々にはこの「接收」といふ滿洲語その儘の言葉は穩やかな表現乍ら何等かの力を包藏するかのやうに意味されて當時は聊かもの珍らしく思はれたものである。「海關接收」も「郵政接收」も國際的の影響を多分に持つものであつたが爲に、これらの接收、强制接收は天下の視聽を蒐めて世界的に話題を提供し「接收」は當時の新聞などの流行語となつたものである

◇……◇

郵政接收以來早くも茲に滿四ヶ年、慌だしい歲月を經過したが往時を回顧して感慨なき能はずである

謂ふ迄もなく郵便は現代の社會生活に不可缺の機關であり郵便の仕事が一日廢停されてもどれだけの不便、不自由を世間に及ぼすか測り知れない滿洲に營まれて居た郵便事業即ち中華郵政は海關制度と共に支那の行政部門中最も統制されたものであつて支那の官場に在り勝ちと云はれた組織の腐敗と財政の紊亂との埒外にあつた。これは畢竟海關と同樣郵政が洋人即ち外人の傳統的勢力、統制下に運營され來つたが故である。それ故に又郵政は電信電話と同じ通信事業の一部門であり乍ら電政が舊東北政權の實權下に在り滿洲事變に端を發した舊政權の沒落と共に電政管理の中樞機關の壞滅を來したる爲め事變後早くに興りし新政權の手に委ねられたのに拘らず郵便の仕事が事變後から滿洲國建國後も尙引續き中華郵政のシステムの一部として存在して居たのである。昭和七年（大同元年）七月中旬大連にて發行の英文滿日紙にも、「現時滿洲に於ける郵政の地位は變則である、蓋し世界の如何なる國家と雖その主要なる國家機關の一を擧げて他の國家の運營に委することを許容すべきものではないが滿洲では新しい獨立國家出現したるに拘らずその郵政については支那政府の經營する郵政に今尙綜合されて居るからである」と述べ當時の「異常なる時期に當り滿洲に於て郵政が從來通り有效なる存在を繼續して居る事は畢竟郵政從事員の働きと兩國政府當局者の持つコンモンセンスに因るべきである」と說いて居たのは意味あるやうに思はれた

◇……◇

滿洲の郵政は南滿郵區と北滿郵區とに分たれて居つて、南滿郵區は奉天の遼寧郵務管理局が管轄し北滿郵區は哈爾濱の吉黑郵務管理局が管轄して居た、之等管理局の首腦部は何れも外人であつて局長及會計の實權を握る會計長も凡て英、佛、伊國人で占め此の外滿洲事變後奉天の管理局に英人佛人各一名增員せられ尙當時の長春一等郵局の局長も事變後支那人から佛人に更替された

大同元年三月建國直後滿洲國政府は郵政自主權確立を企圖したが郵政は國際的關係多く且郵政の組織に都鄙を通じ廣汎且複雜に亘る爲交通部に於て準備整ふ迄は南北滿郵區の責任者たる前記管理局長に命令しその權限を羈束して交通部の統制に從はしめることとし、而して國內都邑を通じての地方郵政の實務については暫行的に現狀維持の形に委したのであるが、これは郵便が民衆の日常生活と最密接であるといふその特性と關係者が公衆の便益上郵政の機能の維持を主とするその念慮とに依つたことは勿論であるが在滿中華郵政の責任者が前記の如く第三國人たる洋人であつたことも斟酌せられたのであらうと思はれる

## 封印を切り 貨車から盜む

熊岳城絹布商福記號からさる十九日約六十疋の人絹々布をハルビンに鐵道便で輸送して來たが十九日京濱線不通のため新京驛構內に貨車積み込みのまゝ封印して保管してゐたが二十四日封印を破つて六疋の人絹時價八十圓の品物が盜まれてゐるのを發見した

## マルセーユ 協和會式典奉祝

滿洲國協和會全滿聯合協議會が新京に於て開催されたるを祝福し、三笠町三丁目「サロンマルセーユ」にては五族協和祭を開催、大ホールの四壁には五民族の圖繪を掲げ、日滿鮮露蒙の衣裝をこらした美給のサービスは、時期に適した催しとして好評を博して居る

## 承德忠靈塔 基礎工事に着手

【承德國通】滿洲國政府により新京、ハルビン、チチハル、承德の四ヶ所に建設される忠

## 山吹町派出所開く

新京新市街地の發展に伴つて該地邦人居住者が著しく增加しこれまで白菊町派出所の受持區域が廣すぎるので今回山吹町一丁目に新たに派出所を新設することになり二十七日午後一時から開所式を擧行する、名稱は山吹町派出所、管轄區域は從來の白菊町派出所區域を二分し北安路以北を山吹町派出所の管轄とする

# 妖魔往來

（續上演） 桃川燕二演　內山鉦太郎畫

八

「ちよつと明けて下さいよ、お前は孫兵衛ぢやないか、私は志津でございます、裏から脱け出して入幡山迄いつたのだからお前はしらないだらうが、私は志津に違ひないのだよ」

とん〳〵

「ぢあお嬢さんの聲色を使つて居やあがる、此泥棒には女がまじつてゐるのだ、何でも大勢らしい、德藏起きろ、喜七早く起きないか、家内中の者を殘らずおこせ、心張棒をもつてこい、迂奴這入つたが最期片つ端から叩き倒して終ふぞ……」

家の中はざわ〳〵〳〵つき始めた。

「仕樣がないねえ孫兵衛、德藏でも好い早く明けておくれ」

德藏後鉢卷で、

「其手は桑名の燒蛤、さあこい泥棒、イケ圖々しいやがつてお嬢さんの聲色がすさまじいや」

「德藏々々何だね、疑ふなら與二階の私の寢床を見ておいで、決して泥棒でも何んでもないかしら……」

「恐らいふ時は本物のお嬢さん丸だしだ、よし〳〵すこし待つた……」

「德藏、何をいつてゐるお前泥棒に欺されちや大變だよ」

「今二階へいつてお嬢さんがゐるないか見て來ます」

「ナアーニお嬢さんはチヤンとゐる、見てくるには及ばないこんな夜中に出なさる氣支ひはない」

店が騷がしいから女房のお鶴、これは五左衛門の後妻お志津の爲には繼母でございます。

此お鶴といふ女は年はまだ三十五左衛門とは第一年の上で釣あはない、お志津の姉で丁度好い位でございます、和喪な長襦袢の上に細卷を着て何處となく色ヲボイ女でございます。

「大層騷々しいぢやないか、何が始まつたのです、旦那樣はあゝして寢つてゐるし夜中などは靜かにして置かなくちやならないぢやないか、孫兵衛甲斐もない、何といふ姿だえ、向ふ鉢卷に棒で啀打ちの芝居の見えぢやないか」

「これは御內儀、それどころぢやない、泥棒が入り斷つてゐるので」

「えッ泥棒が……」

外ではお志津が、

「お母さん、よいところへ來て下さいました、私は志津でございます、ちよつとお斷りをすればよかつたのですが、入幡樣へ參詣に參つて飛んだ災難を受け、いま戻つて來たのでございます、店の者が見違ひをして明けてくれませんどうぞお開けなすつて下さい」

「オヤ〳〵おしづなんだつて夜中なぞに斷りなしに出るのです。今開けて上げますよ」

といつてるところへ德藏がおしづの寢床を改めて戻つて來た。

「お嬢さんはゐなさらない、二階にゐるのがお嬢さんに違ひない、さあ開けなくちやアならないぞ」

其處でガラ〳〵潜り戸が開いた。

「さあお入り下さいまし、私は八幡山で此お方に助けて頂きました、お母さんから厚くお禮を仰しやつて」

「オウこれはおしづに違ひない貴方どうぞお入りなさつて下さいまし」

「許さつしやい」、

入つてきた男を見ると前申上げた稀美男子、どういふものかお鶴が八郎を一目見ると惚としてしまつた八郎は娘に惚つてゐる、母親は八郎に惚つた、これがそも騷動の基。

「貴方が娘をお助け下さいましたか、それはどうも有難う存じます」